のり五十萬個御支出之な業金さして要負會機能の旨順出され今同意家におかせられては特に有機地富家の御名にて御財産 線井脈内務部長天谷虎之助氏之が事務取扱いのため騒託にり五十萬圓御女出之な基金さして委員會膨脹の旨佩出され

農林次官等に調査の御内命あつた事は既報の通りであるが

元の確志にて刪除大管、健石建裁、石黒大管、徳見士三日費』高校宮殿下には線下島村の総販の継渡に

高松宮殿下五十萬圓御支出

捨石とな

任務を果す

三浦吉林總務職長

武藤全權

行出發

干リ

界 木 鈴 人行養 治代 暮 本橋 人輔編 縣 武 村 木 人刷印 地番一卅刘園公東市連大 |報日洲滿 針會式株 所行養

學良下野外遊

北支首腦會議

17

熱河に軍事行動を開始

た理由

の管理を見るのではないという

渥なる勅語を賜ふ りふの臨時議會開院式 、臨御

『北平十二日後』 皮部側情報によれて歌王をは今朝季良に響しれて歌王をは今朝季良に響しれる。
東京 朝陽を死守す、速かに武器弾撃の補給かをふ

ら末だ苦臓に塗しては居りのが、夢良は健康恢復した。 のが、夢良は健康恢復した。

熱河援助を要求

湯玉麟

學良と中央に

終御二旅を始め奉り一 會期三日間延長か

び近解、偏院極院計畫長に抵謝権等、意族方に海野南前記の諸兵及。準後は「海野南前記の諸兵及・ り近衛騎兵下士天皇族を摔った。第二公式商 茶しく御前に多進之た率る。陰流書記官の探持せる粉語書を拜 に随つて心臓に動態機嫌其、左腱により名跡は武場に入り、形座 に外域武官が参列、次いでに衆議院議員が直立、階

が左右に開かれ緊張され 選幸遊ばさ 【東京二十三日

議會終了後、院内外の

務會を関き に對する糾弾及び明糖・一般を覧し、無いな相談に 一般を覧し、既に飛手が相談のでは、所述を開き、関する糾弾及び明糖・

楊會な聞き

政、小寨武太天氏等な

ものさ見られる

濱田國松氏。これに

の平津地方の情報によれば興良は二十三日入港の長平丸の齎す最近

在では案外平程であれば臨る はなかつたが、天津 はなかつたが、天津

の反響

學良下野通電

議會提出

内閣議で左の法律を指

樂組合中央金庫特別融通及動產融資損失保障法案 金法中改正法律家 戦の手で協議決定でる豫定である。 戦の手で協議決定でる豫定である。 戦の手で協議決定でる豫定である。 戦の手で協議決定でる豫定である。 戦の手で協議決定でる豫定である。 戦の手で協議決定でる豫定である。 戦の手で協議決定でる豫定である。 ない。

義教費補助法案

けふ院内閣議で決定

組合法中政正法律案 【東京二十三二

重要案の審議期日短~

開院式勅語

三日養】際院式に

昭和七年法律第六號中改正法

間助法案は二十三日院内閣議 で決定、置に上奏御裁叩の手續き を執つた

十山族騒往復三十一日本庄中特は来る二十九

八負債整理案

本庄將軍に

池間東圏人事課長 同上端 呼養にて北行

政友會は別案を提

會期延長決議 農村對策委員會

決議。政府提出建算案及び法律

に提出する密

て政府は直ちに會期の延長を奏では本議官の會期を以つてはは実は本議官の會期を以つてはは 一、金隨情務臨時調停法案一、應品券取締法案一、應業組合法案一、應來組合法案

衆院本會議 画庫補助法案は二十三日

本事日程を報告せらめ午後零時よ議長書記官をして十四日の本書 を會長さする政友會の農政會は今 東京二十三日登 山本悌二郎氏

南の意を表するため湯州計卓線 職の意を表するため湯州計卓線 能密熱促理事、他頭も製金 では魅密熱で質に繋も観念と 感を表するため湯州計卓線 能 が立

二十二日午後四時五十分 尚武會慰問團員白仁態氏外 日午前九時發北行

陸銀行軍役) 一

勅語奉答文を可決

『東京二十三日發』政友會の後期 政友の委員長 意味を有し農棚の苦境は

秋田騒長より

政友會の

「東京二十三日教】民政黨の委員 民政委員候補 の三要項を携へて議会

海に勅語や客文家を可決、次いてて変員會の經過報告あり、總員起立っ

合起草季覧長より一旦休憩、午後零

聯連之權、 剛田忠彦氏

農村對策研究の

委員會の基金に

出戦のうちる地で撃速するさ 一十五日夜ヤマトホテルにおける 「民会局の盗別會に庭み二十六日 のうちる地で撃速するさ 森前司令官 明夜急行で 來連 れは像定の筋害、世際は筋害

員は領袖株をズラリ。 これは戦闘第一主義さ見える。 議会演化は製造させ 東京日認の民政、全院委員長に 「アメリカの如きは、

も、腹賊が出て来な

、機能になるのは、

に内定せる三浦線郎氏は廿六日午一つくことになつた。『東京廿三日登』吉林省總称殿長 | 後八時二十五分東京

れんが、あらゆる政策な、野外館然と、無たのうし、他のやつたやうな新国は存は「原味の際に、他

た際語告別ななす智 を解説告別ななす智 うらる丸二十四日午 山岡前長官北行 き議會は残る。

費四百四

萬圓で近く起て

終端港問題愈より

年月の十

日軍事おいきてつ

主義、誤解化し第一科賞、 政府の劉議會

の事になると、無感に、干渉しや 無人の事については、その個人の自 助にぼせて、「「一つ、干渉しない 関と、事一度び、関さ、関さの間 というない。 しても、個

未亡人の物

八の物語

實母の告白談際原義江氏の

「アメリカの知きは、大いに、そ 「影等人種ださ考へてゐるからだ 西洋の勝利だ」 は、東洋が、何う威張らう、西洋科學の母體だぞ、科 今に、日本の勝利に、 やるんだ。西洋なん のみだし 科。學

のために悩 結婚前の戀人 手を切らせた 良人を情人 妻の經験(紫波

八思ひ出

しよう

▲これから関係しようといるがい 個人方も、これさへあれば大丈夫だ と大阪などの方です。

若奥様も 中年の奥様方も

かの形で表面とは地帯を動きを動きを表面とは、とことを観りますが、各権があり、各たが重中に足に機嫌があり、各たが重中に大きに機嫌がある。とことを観りたを動きを動きした。とことを観りたというでは、一大り、一大の形で表面となりできますが、一大の形で表面となりできますが、一大の形で表面となりできますが、一大の形で表面となりできますが、一大の形で表面となりできますが、一大の形であった。というでは、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形であると、一大の形である。 北支將領間に 反汪熟擡頭 ある

上海で又も 日貨沒收

間覇東殿、内移局長の要職にあり年間影響の各州知事を終て後二年

で行く家族も追つて全部移る像で打本さ開係が深いが加入も多いからその接助によつて満洲調いからその接助によって満洲調のような音を見なる捨石さして任務に對する単なる捨石さして任務が、

本庄將軍送別式 來州一日忠靈塔前で

領事館機託)二十三月午後入港 ・ 一本田中客介氏(元豆信事務) 九月 ・ 投宿 ・ 大投宿 ・ 大投宿 ・ 大力で表示した。 ・ 大力である。 ・ 大力で 「は、一周々々、飲画湯数をさるん」 には、一周々々、飲画湯数をさるん」 た。餘りに、今、飲画湯数をさるん」 唱したいな。文化は、館画

いちたる振器が、今日までになつ

國際な一つさせず、又、火 は、では、いいかさい は、一見ルー

へる東洋風なのが、

、西洋哲學の科學性は、 門包

中出説が歸順

案外平

深澤氏

を表さん事を申出でた。これに影響に陸順の意を表も演奏を申出でた。これに影響に陸順の意を表も演測図に忠智 ためこの鑑現情を維持さ

元吉林總領事深灣進出

で「何うだ、歌媛、帰園へも行つさたが、日本の國民は、世界時に 大僧秀ださは、思はんか」 道木が酔くさ 話さつたが、洋化よし―然とい

はいか 「外国へ行つて、

満蒙の戦慄 直水三十五 il (79)

有果やがては

版でより北南の新鉄戦線を であった資志輸太郎中野は二十二 日午後八時大連職教列車で来連し 貴志中将歸る 戦蹟を視察し ちる鬼で帰國

黎郎干傷

太郎の哀史

列車顛覆を

適用に憤慨

目的に襲ふ

注目さる匪賊の行動

が多く金品を目前さずるも

口

修理隊の活動により上のてるた下準無南線上

修理隊の活動により大勝完了と二十つてあた下薬艦市継木間の環道は 木橋駅側を焼き薬されて不通され

(日曜水)

出動部隊の聯絡つく

際の語動により大衆完了と二 れた、なは継順が襲撃せんさするなた下楽薫南郷本間の領道は 備充分さなり全線の不安は一議を観像を焼き凝されて不適さな た激声線出動部隊の職様もつき響手後四時衝撃に強着、同時に ち、かくて職終代標の妖鷲にあつた後いでゐた心上後隊は二十 十三日朝後には関連の見込みであ

任か現場に張遺 藩海線不安一

よつて消滅を道部では鹿に地上事 さ、稲侯つて宮天觀されてゐる、さ、稲侯つて宮天觀されてゐる、さ、稲侯つて宮天觀されてゐる、

| 大選素 (橋子間 か要ふし、しかるに二十一日末

にの計畫が進められ、そ 建設せんさするもので明春よりそ 国民美術製造を総合して大 ルグ美術館に匹敵する大美術館を は二日豊 帝展二科院展報 サロンル開催し営んでルクセンブ

SOSIL 教務せぬ

生んだ

た青島無電局

有長裕丸が去る七月六月常 | 大連署司法保は二十三日早城衞日 | に大連市内に大洋統衞の御途⊪が有長裕丸が去る七月六月常 | 大連署司法保は二十三日早城衞日 | に大連市内に大洋統衞の御途⊪が の結果

不利於你報

南東の風晴一時平瀬「午前二時五十分大時三十分大時三十分大時三十分 時一時最

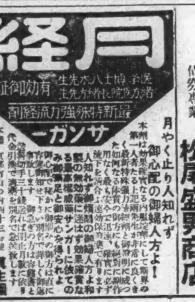
真夜中に乗り廻し車夫を脅迫

東洋和に越き機能と変異とつまれた。と同一時四十分時期人常年の人力単三国三十銭を強調を受けたの人力単三国三十銭を機能を必要にある。

五號の人力車に







价务專業

ダルニー河畔 電話 | 階下 四七三二九

本人來談

日

日本経薬局

- 満洲スポ ツ界の恩

難会を以て配

耳よりな話

ではあるが

子、箕皮螺子、結城一郎、竹内子、箕皮螺子、結城一郎、竹内子、箕地螺子、結城一郎、竹崎県

職合防疫會は八月八日水害非常をしている。

こなりそれと、歌歌を選めつゝあして歌歌され市衛生課これが治療 出資關係判明

計選し準備申を駆けられた解除失 モヒ密造未遂

空巣狙ひ逮捕

書館店生れ | 一個時住所不定關思深(

玉町九番地土室ョシェな不在中郷とは出る三日午後一時ごろ市内見

蹴球部の新し

お子達には栗菓子

フクンゼリ

二町修道新大

★製品製作新黎町運輸製品11~12 ●債券擔保低利銀付百個以上日歩二銭五厘 ●債券擔保低利銀付百個以上日歩二銭五厘

に理料準和 品味調の5なはてくな

毎 日 午後六時まで 本人 日輪支店 カフエー カフヱー

歯痛にセロシン(聖路心)

田。悪比須町五番地部木五郎(二)(そ ・悪比須町五番地部木五郎(二)(そ 「片つ端から深ら遡つたが今朝に至った。 出頭して保護捜査がな顔出でた五郎の質母は廿三日朝小園子書 展ケ浦方面の海岸一帯を捜査する 殺したものではないかさ老虎灘、 四百八十三名 哈市のコレラ 五郎の捜査願

生残つたか

月五日以来の地震であるが く詳細は不明であるが く計画が三百八十キロ を南西が三百八十キロ

サンルに が一米)の市北動で発さ人様に歴 原 ぜね程度のものであつた、 度 がれまかまる南西が三百八十キロ の はたまかまる南西が三百八十キロ

岡部平太氏退社

中であるが理在々連中の村上、十浦、山西、竹中の四野事がそれたく四班に別れ継載代連の触憶使されば東人間でも、田副選集を中心に協議を離れた経典をでは二十二日午前十一時半より一時間にわたりと清報社民中を書か築るもの観々たる有機なので満載では二十二日午前十一時半より一時間にわたりと清報社民中を書か築るもの観々たる有機なので満載では二十二日午前十一時半より一時間にわたりと清報社民中を書か築るもの観々たる有機なので満載では二十二日午前十一時半より一時間にわたり洗透の満級社民中を書か築るもの観々たる有機なので満載では二十二日午前十一時半より一時間にわたり清報語の満級社長を設定したが、一時間においてあるが理在々連中の村上、十浦、山西、竹中の四野事がそれたく四班に別れ継載代連の機関を断で立案が表現したが、一時間においているが理なる。 吉弥、呼降への諸線に派遣社員一千名の黥間かなすもので四、五日な要すべくかく満縁驚役が一十七、八日ころより黥間品を握くて木線三千名および四派、※耶、秀克、泰山、吉長、吉豫、つるが理征々逃中の村上、十減、山西、俗中の四季事がそれたく四班に別れ機裁代理の動間使さ

一曲で社員時間に出るのは浦綴創立以来の出來事である

社員會からも慰問

慰問品の募集に着手

ので諸所に煙火打上り敷験合動が要所に兵備と鉱骸を破に動いが要所に兵備と鉱骸を破に動い 群なく過ぎた【標順電話】 醫療救護の

關東縣四千圓

標績さら廿三日 る緊が救護に関する御下職金三十【東京二十三日發】機民地に割す

テロ取締令の 牒元教したが関東職の分は四千圓民地に刺答を決定してそれと、通 少年萬引團操縱

失敗すれば捕縄をかけて

巧みに連れて歸る

書き入れた名動を入れて 戦ふこさ ない人は袋の中に現金又は金額を

ない人は袋の中に理金叉は金銭な 全地武坂して陸城地東城三州里塔(集めるが針でもし楽館の粉盤の で緑鰻繁緑及防備脈一脈一千名は(集めるが針でもし楽館の形盤のでは緑野郷の東方栗地に約八百名ぬるの髪させず日用品を成るべく品齢多 部派の東方栗地に約八百名ぬるの髪させず日用品を成るべく品齢多 部派の東方栗地に約八百名ぬるの

大があるのな小蔵子響質が養見本が現はれ「働く刑事だから連れ人があるのな小蔵子響質が養見本が現はれ「働く刑事を無れ接いてゐる継続不審の支那 の少年が萬昭に失敗した際は本た事地が近を敷名の男女少年を引 常に契署の刑事を稱さて若も一大書地が近を敷名の男女少年を引 常に契署の刑事を稱職と根性二日午前八時ごろ市内北蔵子 女戦名の少年萬引導を組織し長せ二日午前八時ごろ市内北蔵子 が現ばれ「働く刑事だから連れ

内球月町二番地郷子でした頭に男 場文裏(Ti)と言ひ本年六月以来市 場文裏(Ti)と言ひ本年六月以来市 通つてみたことが判明。

婦人潘宏記録代成れ 新記録り 取調中で

午後二時常飛行場が 滯空八日 自差し十四日

夏期緊落を現地において施行

安全 排虫率

何より優る

四國

まで

全獨のナチス奮起 ちボイテン市では戯于の靴楽が地震にあるや客地のナチス一郷に起いまでは、 一郷に起いまれて、のでは近いない、 からによって下さるべきでない 突然起つて左様の射決は此のと 小農商工救済に 金融組合を設置

歌ぶく治安維持良好なる無陽、後 せらむる意頼込みである『奉天電 の最も養達した朝鮮と同様に養達 原工融い源のため个回地方金融組 の最も養達した朝鮮と同様に養達 家天省公署に高金利に懐む地方小。こになれば中央に統継機関を贈留 家天省公署に高金利に懐む地方小。こになれば中央に統継機関を贈留 奉天省公署の計畫 の最も養達した朝鮮と同様に養達

日午後六時六分無宝 除抜く見事な新記録 演録関係の単校術 學校衛生會議

禁智は九月一日開講習 住代名募集 大選基督教育年會

好奇心が

紙幣ナンセンス 大連署で偽造團騒ぎ

大智社の重役 大智社の重役 ▲申込方法 一、チーム名二、チーム代表者氏名動務商所及び電 ★ーム代表者氏名動務商所及び電 ★ームイ表音、選手七名及補缺若干品の ままり こうしゅう かいかい かいかい かいかい アール・ファイル マール・ファイル マール・ファイル マー・ファイル アー・ファイル マー・ファイル ファイル マー・ファイル アー・ファイル アー・フィー・ファイル アー・ファイル アー・ファー・ファイル アー・ファイル ア

○ 高書幹事漢千代三へ電話四○ 一部省級行中の學生の参加を歓迎 育年會館に於で開催會費三十五 一部名級行中の學生の参加を歓迎

開催の計畫進む

各美術團體の綜合展

木政友継続始め政友會真の他の名れて百日に僚る二十二日午後二時一上野寛松寺で演者の供養を行び午上野寛松寺で演者の供養を行び午

七人 八制ラ 受校醫、衞生學 | 電五十一秒、繋動時間統二十分、種、編纂、鞍山 | 十三分二十六秒、秘期徼脁崃藏時、干種衞生、待 | の養表によれば養潔時無午後七時

および安東の異核

遺骨埋葬式 大養前首相

內優勝戰

滿

お干のまだるい

生安心ナ新職業

廿

国

H

#

玉

日

日日

た降き出した。明日ならば、お鳥と行の概さ名乗つて「山の一般家」 むしろ時間が返の取出であらう。

あなたはかげで降いてゐること、

他デ絶對マネノ出來ナイ

ちょう

にまじつて、間にまじつて、間に

(日曜水)

の手合が好ない

「怪しからん。だから意味に等し

報

日

はそれらいの持 はそれらいの持 がで筑蔵電子】

ませぬ。 流下の最良手當法

處分夏物最後割引大投賣

本 鄉 今津化學

一十四日

+

七

日ま

越後町岩狭町

院院

蠅 ばかりでなく ◆津佛嶋甲學博士發明 ▲夏の衛生 どんな虫 **体炎病の豫防に努めま** イマヅ蝿取粉を使用さるに限る 研究

孙村

消费

小赤板

(串焼)

○二 ○九 行



紙 四五洋 山間各 〇九行通紙種屋 10

力子 樣 丰用 服が参り かった 兀ン **震氣洋**

ツバメに掛けて 目に見ゆるもの皆涼し

貝 住 薬 里 岩

入院の應番 醫院

特約專蜜店

サンマーホー 子子 民花 草月 若望 場 料 入

というでは

今晩の催しものは 清水水監督●● 男の子の

廿二日と廿三日二日間 禰 团



淡尿器科 皮膚梅毒 店紅

銭一二券ムーリクスイア

方本號密南哈 (東京のよりは 10年) たままままで ままれまま ナーネス・ネルミをは ままん

席 脳 옏

CURIOUS

生

(可能物便事用三第)

恨の 或

「あたらは、幸せなこさに、何處 意外な言葉に、併三次は固味を 長 恨 の 家(元)

たが、助け人が(他三次には)

極端な言い方をするこ数打磨の素がなった木太郎技師のカメラにある、

鼠セルグ(旅行)上表八回五米

=

か、ま、多分配し

月

一 州市第一人三 圖 3八 圖 ・白紋様チョツキ金一両

良さだけが印象に残る作

洋服 柳郎人の上級料冊 A 長頭・同ズボン 柳郎人の上級料冊 A 経療付の事 - A 三面 B 五回 韓市セルズボンA四国 B六国

一千回の積映と大評判、 お腹が痛くなる程額や頭が **俺達は遂に笑つたと**巴里の

組番對絶ぬさ許を隨追

憂

を拂つて朗らかに皆樣を陽氣にするはつれる程に笑つて笑つて 笑ひ抜いて批評家はペンを折り嘆息 巴里人は悉く

壯烈なる物語りに描い

可混合番組

フラ

巴里ヴオードビル ス

へ氣男・ジョル ジ・ミルトン姓・

ダン社超特作

オ

川田芳子・岩田祐吉・新井淳・田子明・泉博子演城多二郎・江川宇禮男・筑波雪子・花岡菊子主土橋式松竹フオンオール・サウンド(全件奏)

月形龍之助主演 一本の側法 本宮一晃・海明子助演 本宮一晃・海明子助演 本宮に懸動する特奇のストリー! 東郷久義・浦経輝子(共 秋田伸一・岡島野子(大 大田伸一・岡島野子(大





マルクに達して居る。この

ドイツ汽船の

徹底的整理

して居るためはつきり分らないがして日イド側からハムアルグ・アメリカ側へ七、八百萬マルクの金をりカ側へ七、八百萬マルクの金をいてロイド社はドイツの小汽船舎

(上) 切捨額 一

利害共同契約た結び措益を共通に

興味ある整理の内容

助したがい

戦物器 雑額ち

市

况(中川二)

・高値と大差なく十 一部一を無い場に 一般一帯高さなる、 一般一帯高さなる。

特 銀高と資長で 大 豆 低 落 今朝の定期は大豆は銀高さ邦商の 質に低落を辿り豆粕も相字ひて軟 調豆油は人象なく副舎か示こ高業 は非商大手病の質に弱保合を辿

三九通西連大

公信興洲満

計統 報日 査調

(中等級町八九〇四通版) (中等級町八九〇四通版)

3

一第用信

米棉對東洋

輸出

旺盛

帝地化、単純化、単純化、半、大 を不必要な数でなり、他方外画の総會社さ を不必要な数では日本は到底ドイツの所有船舶地トン数は今 日初四百二十萬トンで、トン数は での客では日本は到底ドイツに 反ばない之は日本は到底ドイツに での客では日本は到底ドイツに での客では日本は到底ドイツに が多いでは日本は到底ドイツに が多いでは日本は到底ドイツに が多いでは日本は到底ドイツに が多い。日本の顧別顧者 が多い。日本の顧別を が多い。 である。併 である。 である。 に対しる。 にがしる。 にがしな、 にがしる。 にがしなが、 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる

八仙臺乘

◆…嘘※大郷源都市さしてのグレ ト大連破路と同時に自由都市 大連の管理をも心掛けるべきで

大高アメリカー 大高アメリカー 大ポイント変 大ポイント変

の間にいう

貸出勉强·保管確實

海に 山 兄 弟 一 海に (東海) (で) 東 (東西) (で) 東 (東海) (で) 東 (東西) (で) 東 (東海) (で) 東 (東) 東 (

五二六五

野し、ハムアルケ戦より補 東入れたが、この買入金の 東入れたが、この買入金の でルケートニ百萬マ でルケートルケ戦より補 では、ハムアルケ戦より補

大いなアルグ・アメリカの構成) で、エアルグ・アメリカの構成) で、エアルグ・アメリカの構成) では昨年中の損失切捨額一億八千二 ・一、関社共資本金を三對一の割合 で、である。この結果今以り捨て で、である。この結果今以り捨て でのである。この結果今以り捨て でのである。この結果今以り捨て

下島マルクに減少 の新果今迄各々 の新果今迄各々

東京組合銀行利下

疋期五厘、日步一厘方

ラ筋には二三日來チャアつき出し ・ 会迷び脳々の傾向あり、マバ

ルルは四十四 多の新品値なこれである。 「エーコー」

を出これ。 ではつれて大節にはスチ に対して、 にはスチ

◆……既に考ふべきことは上海の繁にかそ

報

地、片海等に比がた

滿鐵硫安輸出に

三菱心割込運動

三井の獨占希望を脅し

の実態に関リ満洲の総糸4年 炭によつて北溝の需要は発ご停止 炭によって北溝の需要は発ご停止

二回灣

着最少記錄 混保大豆到

滿鐵は慎重を持す

輸組の共同仕1 進で組合斡旋を希望

鍵組育事務所にはか でであることはなく。 ででありた。

角の新販路の前途を暗くするこの値を崩すやうなここがあつては折 米側に陸揚げされた関軍の結果

滿電豫算會議

東京期米 東京期米 10名 10名 10名

日より之を施行す規則は中華民國三十

田村安東各支店長を本り戦山総天、原口長春に上知豫・単純成のため

東京株式 東京株式 第1210 12100

大学を であるが、九月一日よりの設施は かりこかられてぬるが今尚確實な かりこかられてぬるが今尚確實な かりこかられてぬるが今尚確實な かりこかられてぬるが今尚確實な 第八條 賞物が目的地に到着した 満までは本年十月より 2000年に 2

北滿の綿糸布 を地蔵工會議所會頭、滿洲演奏物 を地蔵工會議所會頭、滿洲演奏物

為替又惡化

廿二弗二分一

に反落

『東京二十二日登』大日本総系會 東京二十二日で前年の影響に比 ・ 一千百二十二五で前年の影響に比 ・ 一千二百二十二五で前年の影響に比 ・ 一千二百二十二五で前年の影響に比 ・ 一十二五で前年の影響に比

豆 粕 一六五五 一六六〇 田來高 一萬七千枚 豆 油 一五六〇 一五六〇 出來高 一千箱 出來高 一千五五〇 二五五〇 出來高 十三車 也 来 三三五〇 二三五〇 出來高 二車

一秋蠶掃

東拓別支配人 東拓では東和別支配人 東拓の長線天連支店或を成式可以を付ったがその結果大連支店或不可支配人がその結果大連支店或不可支配人 東拓では東方の結果大連支店或不可支配人 東拓では

定期隆合高(世二)

手

手形交換(十三日) 1、110枚 間公司等語園

会、空園

0

るものである、然るに系製の大水 八古山 である絨に相当自然 が輸入の総系は更に総布に製せら 地さの五國の郷は輸入原総の輸入 が輸入の総系は更に総布に製せら 地さの五國の郷は輸入原総の輸入 れて北浦に仕向けらる、ものもあ 秋の有無によるものである、総合 あから総局半分は北浦の消費さな 加工総和も略同様の 新浦六割に属分されるが南 は十七週方の安値である上郷さ内 加工・ である絨に相当自然 第一 需要杜絶す 水害で営業者の打撃

へば銀貨の発展によって購 和高唱へなるも人級の態化に近に ・ 当時に動化し二、三ポイント安 ・ 大象更に動化し二、三ポイント安 ・ に寄行いて質手は高値待ち態度で に寄行いて質手は高値待ち態度で ・ こポイント安

第三條 領事は送狀記入の各事項 第三條 領事は送狀記入の各事項 は黄色さす、正本は其の験給領 は黄色さす、正本は其の験給領は黄色さす、正本は其の験給領は黄色さす。正本は其の験給領は黄色さす。正本は其の験給領

氣光、今朝一段之飛時後場百六圓六十錢之即 鈔票飛躍 ・十圓大臺乘せ で、そうで酢

かては北南りてしまったけ購買力が増大したものご考へらる、が実際に、大したものご考へらる、が実際に、

變黃

本学・ 本学・ 本学・ の活機関の中心が北根こて新京の を教育の対象を対象を を教育のが動き出して来た。 を設合が動き出して来た。 を設合が動き出して来た。 でを表しなりて居るので を設合が動き出して来た。 は落めた中様とする人口百萬の

◇定期前場(量位終) 参付 高値 安値 大引 新近 1040 1040 1040 1040

◆…これだけの潜離を有ちながら。 連の粉楽を影する必要があらう

紐育株式

躍進を續く

七七七八八兩兩五七〇八五

電話六一一七・六一二の大連市加賀市三〇大連市加賀市三〇

一會吃公司 松浦汽船大連出帆

来高 二百十個 来高 二百十個 来高 二百十個 来高 二百十個 来高 二百十個

は、 は神戸日米為替及落せる為の糸 は神戸日米為替及落せる為の糸 は神戸日米為替及落せる為の糸 は神戸日米為替及落せる為の糸 は神戸日米為替及落せる為の糸 は高、為替安につれて管限七圓十 は高、類近五、七圓方先限四、五 面高と赤膝に寄りアト更に高限一 面高と赤膝に寄りアト更に高限一

キューナート 八指骨紅 三万海和前株式会社大連代理店 前朝鮮郵前株式会社大連代理店 日本 新衛林大連 出張所 大連市山縣通電話 二七二九番 伊東市山縣通電話 二七二九番 中本式会社大連代理店

綿糸も急騰

品

東京期米 大阪期米

●今治 直 行 横 濱 行 大阪商船株式大連支店 黄州丸 九十二日 日 (紫報)武昌丸 九月廿八日 日 (紫報)武昌丸 九月廿八日 日 (紫報)武昌丸 九月廿八日

おので消滅は融業道織からして も三井に花を持たせる根骸の姿勢 を感じてゐるものとごさく、且つ

既路を際接した水板は三井に

のため目光の影響は極めて樂観をりなみたわけである。からる戦版

領事查證規則 冬季に入つて需要に催かの類様を許さいるものがあり需要者さして

國民政府より公布

銀塊及偽整 (1)片大分土 (4) 教製塊 (1)片大分土 (4) 教製塊 (1)片大分土 (4) 計画 (5) 计图 (5) 证明 (5) 计图 (5) 证明 (5) 市場電

世世

五東東品新株

奉答文 衆議院の

勅語

称語楽答文は左の如くである。東京二十三日養』楽譜院の

政國兩派けふ

鐵相の暴言

政友代議士警告

展望車に立

て感謝の敬禮

赴任途上の

盟だ、武議小海州路

「東京二十三日賽」長崎縣鑑出 民政黨を膨無亡國民同盟に参加 た、岡同三十一名さなつた 民政黨を脱退 る業官をなした事實を指 間に草油を安塞も手ばを振り氏して萬酸を助び、山栗の一村 はてて萬酸を助び、山栗の一村 はて萬酸を助び、山栗の一村 は、花鶴軍人、は村の青年町。 常 が整弾して萬酸の野年町。 情 心はる地だけに軟炭は盛 道各職はもさ

三領事館 新設申込

長村の請願運動

阻止に嚴重抗議

國民同盟から政府に

「大は出張所ならさも無さして老虚」 事實證に關聯し陳饒其他三節所に 「職事館新設を申し込んで率た、我 「大」というである。 國府我當局に

南洋鄉 一年國 一年國 一年國

恩賜

【モスクワ二十二日教】 夢農政府

勞農政府公布

は九月十日頃東京爆殺社任の像定

有吉公使赴任

フラジ

に叛亂

關東廳へ毎年四千圓

感激の凄が が呼ぶ際に如何

事は成望車の 長よりの説明に「看練う」か連奏 軍は成望車の 長よりの説明に「看練う」か連奏 軍は成望車の 大阪の中から「まあ立派な方です。 なの各転艦に下車も一々記載、 禁 は、 では夢生の動送アラスバ では夢生の動送アラスバ て迎へた、

で、一般の一般ない。 を残らす、午後五時三十七分宮島 があらず、午後五時三十七分宮島

武藤全權

日麻紙の代表者等で會合、

全權歡迎派遣 時局後援會から

日本自動車學校



交換の結果、多少の延し政府も二十二、三日の 曾期を一 を響である 四日午前院内にて本問題を協議す さ答へ改國兩派の交渉委員は二十 會期延長問題 政府は原則と

會期問題ご

民政態度

全院委員長 伊藤仁太郎、豫第 委員長 岡田忠彦、歌詞委員長 高見之通、建 職委員長、高見之通、建

は犠牲候補なるにつき今回は別になほ民政策は各常任委員長候補者

野頭より會別延長を目差で決議案 日の會別か適當さら召集せる以上 了な希望するこのべて決議 府は速かに審議を進め期間 「東京二十三日費」政友會では本 日午後祭時中院内控室に幹部會を 開き、山口幹事長から舎派農村議 が、山口幹事長から舎派農村議 がある。 政友幹部の意見 現る 10 月17 日月に見りている。 上標は心可能なりこて決論家その 上では反響意能を有してある。 ものには反響意能を有してある。 がある、又政府が許されば にでする。 がある、又政府が許されば

別田順氏州四名に一使する事にな だらうし、青鷺牌書を前に問題さ だらうし、青鷺牌書を前に問題さ るから民政業も得らに準備の場所に せず各派交換者の場所に上つた際は 政友者の出所を見て障機の場所に

権と、かくるデ立憲的行動に股根する者を阻止せんさする事態を指する者を阻止せんさする事態を指

終端港は羅津に

倆鐵請負で

港灣

さする假政府の顕復に発れまいさ に政府軍さの観光地り窓に心臓や が布かれたさ、目下の形然では現 が布かれたさ、目下の形然では現 があかれたさ、目下の形然では現

親之氏の後を受けこれ

現實を直視せよ

り内移移動機關業化警保局動務を

|都リオア | 察な療服物質するここは野種の通

祭か権殿権員することは野根の通 外務者記憶頻爆動三氏を派遣ポネ

假政府の運命危し

明年四月工

順の紹介人たる事を決定、更に政部では開院式後代議士會を開催、
東京二十三日教 | 國民同盟俱樂
銀秘書を復活し二十三日格野毛利

してゐる例へ決

議會淨化策 各派代表間に決定實施

政友總裁秘書

| 東京二十三日費|| 泰議院客派代|| 限東京二十三日費|| 泰議院客派代|| 限 建議案處理の常任委員を設く 附する事 一、一切の動議を封するの動議を 禁する事 一、委員會の座席を改造も出入者 に相常制限を加ふる事

復活

豫算委員會に

主力を注

政友會の質疑方針

けふの南院

な、、土地プローカーはいづれるのと響えられ、いて、大地で、土地プローカーはいづれるのな響がし、東京地のでこれが、である、終端響が継ぎ、際準、羅問に渡れるのな響がし、東京地のにが、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手するわけでは、から、大急ぎに職量に着手がある。

外に 窓由は一層距離が燃縦される運命 の にある、 確溯の出入口は現在まで

けさ八時华埠頭にて

りが年の観察の二十十二年後に は大連一港であつたが二三年後に は大連一港であつたが二三年後に

埋立工事計畫の

王以哲の惨虐な

【東京二十二日費】思想犯罪防止

ドイツ政局

重大化

ヒ氏の宣言で

上海特高主任

命ぜられた

『抗日戰爭要略』

各地の義勇軍に配布

二日夜ヒットラー氏が存五名に宛りる突撃隊で撃官隊の衝突は二十

一派突撃隊五名に死刑を宣告で

きかにつきその取録を一低された 財政問題殊に影村問題につき質疑が何なる範疇程度の質問をなすべ、鳥、若宮、木裏氏等の内より選びが何なる範疇程度の質問をなすべ、鳥、若宮、木裏氏等の内より選び一陣に第二、三に大口、山崎、長五日の国務大臣の施政演説に対し、一陣に第二、三に大口、山崎、長五日の国務大臣の施政演説に対して、 ▲衆議院 午前十時間會秋田 ・ 東議院 午前十時間會秋田

一 かなさらめいまかれてあるさ ・ 一 一 かなさらめいまかれてあるさ ・ 一 がなさらめいますがいてあるさ

接收した奉天開

政友委員長候補

民政黨側は推さず

委員長の候補者は本日大陸左の如

波靜かな無比の

◆:北戦の終端をに決した新教は ・ に近い一種である、新教学院が長 ・ に近い一種である、新教学院が長 ・ である、新教学院が長 ・ である、新教学院が長 ・ である、新教学院が長 ・ である、新教学院が長 ・ である、新教学院が長 ・ である、新教学院が長 ・ である。 ・ である、新教学院が長 ・ である。 ・ である、 ・ である。 ・

が、大船を一時に発光の配解をした。

戦線を死守せよ 中央、北平分會に電命

(南京二十三日数)軍事委員会は 二十三日北平分會に誠し日本軍よ 二十三日北平分會に誠し日本軍よ 「日本人を殺せ」 學良の激勵 虐殺判明

【東京二十三日書】林浴機無張二

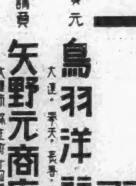
「東京二十三日登』 (東京二十三日巻) (東京二十二日午後一時より水田) (東京二十三日巻) (東京三十三日巻) (東京三十三日巻) (東京三十三日巻) (東京三十三日巻) (東京三十三日巻) (東京二十三日巻) (東京三十三日巻) (東京三十三日本) (東京三日本) (東京王) (東京三日本) (東京三日本) (東京三日本) (東京王) (資金の回収方法を充分注

土居本通譯

本庄中將動靜

本庄前關東軍司令官以廿三日午前 工事請員 甲29

商店











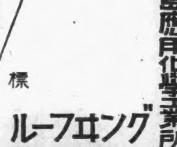
原案可決

預金部委員會



問題さなつた、斯くの知き判決問題さなつた、斯くの知き判決を下す政府と関い事が我々の名譽のの自由を得る事が我々の名譽のの自由を得る事が我々の名譽のの自由を得る事が我々の名譽の知る



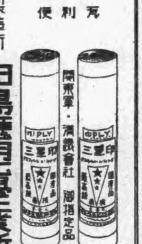




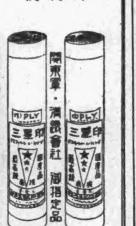








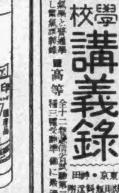


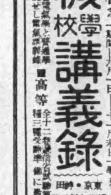


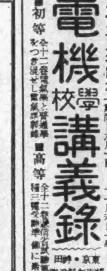












英魂を送る

二十五周年記念 | 期間 | 九月 | 日 | 一十 | 月末日 | 學教

事は、単に日本の存立を解棄して、世界經濟に

るが、日本が満洲なして真

るのでちります。 東語するのみでなく、所せて世界の文化に對する東大なる貢献さな の文化に對する東大なる貢献さな

活を擦取するな、これ事で、満洲の支配権な掌握し、民

無に従来の如く所謂東北政権が

た基礎がない。最近各種の方へ物にして我間には未ださう

られたが、その組織及び襲動に関家の周到な保護が加ばれるのに獨逸権民協會がお

滿洲國特派全權

武藤大将を送る

拓務大臣 录井柳太郎

数は、松三千萬さ葉へられて居る は、松三千萬さ葉へられて居る

ないのであります、太 際版の大陸が未開 がらす、彼等は ないのであります、太

の鑑さなつて居るに

山岡前長官さ共に連続した小阪隆 雄秘書官は三十日費希謝丸にて前 最官さ共に上京十月上旬を下し殿 を官さ共に上京十月上旬を下し殿

女(長期)

数の様に放低され

の関係してないの

各國視察

不際級に蘇配して世界後属における最大の傷みは、未曾有の

だ終慮におけ かさへ許さないものが少くない。大管有の に続の土地な際養せんさする できるいものが少くない

者に動して生活の機会を乗へるこ

然るに我

人がアジア大

大連市參事會

がなけまで支那人のみに依つて、 「正主る事は必然であります。 「正主る事は必然であります。」 「正主る事は必然であります。」 「正主る事は必然であります。」 「正主る事は必然であります。」 「正主る事は必然であります。」 「正主る事は必然であります。」

ではいます、前して此等の失業者 を を数無よ、微等に非解析の土地な解析して、 を数無よ、微等に非解析の土地な解析しません。 を数無よ、微等に非解析の土地な が等に非解析の土地な解析しません。

院共衆の機會を開拓 における即販を読締 における即販を読締 における即販を読締 その土

0

能な寒から

める【寫真は古北口長城の大南門】

熱河の町に入る

に就て最も模範的さ

関かある。

借もある 器だが、 殊

熱河踏破記

(3)

熱河より百五十支里の所だが之に要 北平、熱河間四百八十支里。古北口は

連絡通信上最も有効さされてゐる瀟淅岡軍政部では管下各軍に對し

近したが、指導者さして日本軍背線な購入飼育せしめることに

黑龍江に防穀令

水害による饑饉對策

傳書鳩購入 滿洲國軍政部

時間は綜ろ長い、ガソリ

二雄やは古北口以北で資

ちずので駆る期待されてゐる。新 物模教館を撰鳴し近く實物講習を を とこの通信には一大改革をもた が聴通の解地における匪賊討伐に 大歌道の解地における匪賊討伐に

新一根され機能到来の無層に迫つた黒一した
「「業で本年度農作物に学性以下さ様、類に鯱ら防勢令を下、業で本年度農作物に学性以下さ様、類に鯱ら防勢令を、高粱で食糧缺乏の抗核未曾有の大水・多途に繋、高粱、高粱、

で教する事に決定、玉蜀黍の三種教

十日重要會議を開

ける陰原の解養に臨りましたの

ればなりませい。

ふか如き漫様な

極端を以て、その米

滿洲参議府参議筑紫中将は廿三日

筑紫參議挨拶

諸君も御承知の

日

の間に理解力の淡深あるは思たにしても、既知者さ未見ぎ

ら誇張や濃飾あるは免

環榜する農業的訓練法から ・晋人は統率者が現地に於 ・晋人は統率者が現地に於 ・野人は統率者が現地に於

社

說

滿烏數量協定

他に調節質問題をおいた、 奉天事變於野魔

り、第二大協定は管職したまとや 場で東支は依然さして東南行場分 線で東支は依然さして東南行場分 の原順に從い経過部分について漸 関しななすわけであるが楽に清報 局鐵の挪威し分は現径約百 してゐるが果して

一九二五年以来、北溝特職舗の大 は微線に至るべしこの観戦が多くを高れらたるにいたつた、かくて て無きここき有様さなり、いづれ水で東南行さし支陸第くその存在 したこの歴史的な輸送協定も有つ 浦鹽への金を

なつた

統石に最近は戦

兵則就兴終然近

大離底に脅迫狀を設つて日貨取引 大離底に脅迫狀を設つて日貨取引 の頻繁を減みてゐるが天池全市の が響を減みてゐるが天池全市の が響整を減みてゐるが天池全市の が悪素とも際好職の名義を

いではないか

駐葡公

使決定

静かに向ふの出方を待つてゐる 容易に手がつかねものさ思つて 容易に手がつかねものさ思つて とでも出來るわけである、しかし は、相手方は度 は、相手方は度 は、相手方は度 破棄しやうさ思へば何時 既に滿銀は鳥鎌に誠意を見せれ滿鳥協定の存織問題については

無力な 結果、漸州の利益 に働きかけることはせれだらう 東支浦綴交渉もそのまゝになつ を辦さはい(支那側はほさんご 合辨さはい(支那側はほさんご

くその時期もあまり遠くないこって必ず合理的に改正されるべつて必ず合理的に改正されるべつで必ず合理的に改正されるべき、今後東支内における 手續きを要せのさ見て

七割まで

間は既契約品に 最近の館を製す

▲竹中政一氏(高端理事)、故林公 一氏の親儀参列のため本溪湖に 社いたが二十四日朝鯖連の塚定 社いたが二十四日朝鯖連の塚定 社の表に(東京サル事務) 廿三 日入港大連丸にて來連 一日入港大連丸にて來連 一日大次大馬氏(大汽監督) 同上 本宮崎馥之助氏(同技師長) 同上 本宮崎馥之助氏(同技師長) 同上 本宮崎馥之助氏(同技師) 同上

麻袋聢り

線糸弱保合

大阪三品は各限共ポント

商

京電話】

其取締を要縁するに決した 大津瀬民は全滅する外なしさ 駒井長官旅程 際の取締を放任すれば、全滅する外なしさて各

| 日来高 百三十十 | 日来高 三八五 | 一〇 日 | 日来高 二二百 | 日来高 二萬枚 | 日来高 二萬枚 | 日来高 二萬枚 奥地市况 高 百三十梱 2 州教 2 州教 2 州教 2 州 位 段 州教 2 州 位 段 州教 2 州教 2 十 月限 一 七 九 五 一 0 一 月限 一 七 九 五 一 0

夏物整理大見切

洋半傘え

H

蜀の大小も御自由に結べます。 毛髪多少に不拘ず使用が生来ます。 □ール巻バンドは御使用簡易にて

今日"髪"洗"日 気は洗いやうでとんなに

學則送呈要二錢郵券 唯一認 滿州自動車學校入學期日 九月一日 滿蒙 公 滿州自動車學校 大連市北大山通十四番地

運轉手養成無過酸節へ派遣確實 満豪新天地に活躍せよ 行

は七十錢高に寄り一圓四十錢安は二十錢高底勢は三十錢高東縣的で延の五品は十錢安に引け | 対版フトン専門 | 通数関係権 二二二後期

東新寄高引安

錢鈔新豆高

三三元 後期 九九七

家人相相

新館

開東應辭令二十三日)

開東關技手 高橋

三三三後衛

在關東總通信副事務官(六等) 建信書記 淺原 慶一

十三日數 廿三日の隔議決定人事 東高文理大教授 吉田 熊次康高文理大教授 西 滑一郎 泰任國民精神文化研究所員(二等) 季智院教授 紀平 正美任國民精神文化研究所員(三等) 一神戸日来の午後は第一同第二 一第二分の一さ依然さして終い 入れ當市の先物は高値十個ドレ で買進まれたが買方もやうや・ 高観の形さなり引際利喰押して 高観の形さなり引際利喰押して

買滿腹で 引際利喰押

株

尤

况任三世

不不不不四不八五六六二 人工大六二 八五六六二 中申申申 〇中〇〇〇

煖房、衞生、水道、

大連,百貨店內 白 監部通一〇九〇電話

()無いの田川

も、先づ期する所はさうした道 いて今日の安定を見たのだ。新 いて今日の安定を見たのだ。新 いて今日の安定を見たのだ。新 植民協會の如きも、その償初にあべき前提にこいへやう、病逸

議督所は勿論、最近設置され、 策容は理解さな第一義さして進 時の力を要する。晋人は三調塗 時の力を要する。晋人は三調塗

双肩にあるが、耐食 5 双肩にあるが、耐食 5 な以て之を静視 5、 をたる小異同の貸に、1 達を捜胤するやうなこ。 がはればならね。

新し、期にしきは飛ばこばに順 かの者、或は相に塚なき文学な が、職にしきは平然とは「唯

●自分は今更出

での市民が斯く迄

なは空間公使のアグレマンは廿二

問議決定人事

特命全種公使(ベルシャン

市

に公徳を除く人に公徳を除く人に公徳をなって別でいるだいて別でいるだいる

そへる必要があら

官憲を脅迫 天津の除奸團

の移植民熱な唆り、殊に滿洲市の移植民熱な唆り、殊に滿洲市

その例である。人間する所に振順管内三間壁の水田地の如外の践解や紛躓な生ぜもある。 假死狀態に

の想示を前に悠然さ紫癜を吐く一郷度に駆く者である、喫煙寒止寒を着における観覧者の

第の婦人子供室に燃を犯らる二三人を目撃するのは果子

う、それな外にしては諸極の女 たが観は思むべき感能に過ぎな たが観は思むべき感能に過ぎな たが観は思むべき感能に過ぎな

醉令 【東京二十三日数】

書館での

湖南島 加工 は一九三一が關係者の注意を呼び起してぬる | 九三--二三三出郷り年度もいる。 | 大学 | 大学 | 一九三--二三三出郷り年度の出郷 假死状態にある浦島数量 存續か破棄か消滅

めの突逐階始を乗し込み、これに三十日に烏磯より高磯に吹託のた 三十日を以て第二次協定期 八月にいたり東支も次第に参み寄れんごする空氣が濃厚さなつたが れんごする空氣が濃厚さなつたが な ここな明記して交渉再院の程決條 関定の主旨が具體化する調節要 関定の主旨が見機化する調節要 関定を政策する権利を保留する を記した。 はごれば一九三一年十月以降本 の定と政策である。 の定とので決議である。 のでは、 のでは、

連中の氏は本間題に関し左のここ 連中の氏は本間題に関し左のここ 連門の氏は本間題に関し左のここ 『破棄は何時でも 宇佐美事務所長談

に働きかけるこさはせのだら恰好で、従つて浦銀から積極

仲秋節を控へて

警務局警務課業務を命で補監察官

同

津華商の倒産

排日と爲替關係から

川越氏赴任期

電点二十二日後 電点三十二日後 電点に 大使館を事宜ル色族氏は本月下旬 大使館を事宜ル色族氏は本月下旬 大使館を事宜ル色族氏は本月下旬

令定期後場(單位經)

◆現物後場。単位約 銀灣金銀對洋金對洋 1時中 10名9 11380 1151 11時中 10名9 11320 1151

出來高級對金五十六萬二十個

「東京廿三日数」去る三月我國されば紀長、同國首府リスポンに公使 た紀長、同國首府リスポンに公使 た紀長、同國首府リスポンに公使 た紀長、同國首府リスポンに公使

野園の愛園的好職店憩の行為に 野も答案官は之に干渉を差換へ 可きである、萬一地愛園運動を 妨害せんか好商さ同様爆弾の洗 動の愛人るものさ覺悟せられた

叙篇等官七等 叙高等官七等

開生職場 加藤

勝東爬技師

過去の やうな南端東支水池の如き手綱きな要せぬさ見て

満洲國軍の講習

軍規粛清等に努力 により日置取引の 所軍大であるが、 が が とならない。 は は に 布職や砂糖障器

本月は六十八件 本月は六十八件 度か百萬元の値で 一个学を持た目前に ではないでは 一次では、 一次である。 一なである。 一なでな。 一なでな。 一なでな。 一なでな。 一なでな。 一なでな。 一なでな。 一なでな。 一なで。 一なで。 一なで。 一なで。 一なで。 一なで。 一

兵匪擾亂件數

臓する者生じ、 養職人は手腕会 り此際暴力際の取締を放伍すた無視するものださの憤慨が

新被軍司令官と會見廿七日帰京の像派一派二十六日然天都本氏、政康、派二十六日然天都本氏、政康、

映る 潜入 し日

| 検渉をなすはずである(新京電話)
| 日脳政婦め浦洲國脈製人に静任の
| 時三十分養殖単にて來京、二十四時三十分養殖単にて來京、二十四時三十分養殖単純なので、二十四時三十分養殖が

山岡前長官

では、 ・ では、 ・

割第二次開時献

語状定の天地を開 に表えても がはれるの というではんさす

田財務、長前献會、武田衛生各 三十分より市祭事者を召集 小賢、三田、声刈、佐多、膕各 参軍會員に市理事者剛より同野 参軍會員に市理事者剛より同野

으를등

大連特約店 ertain-teed ROOFING 島商店建

材

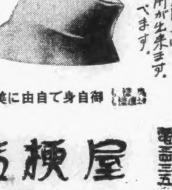
本品をお使用になれば非常にお使です、到る處の理察材料店にありまでを、十年、十五年の保護付です。 を関い来は請合です、他のルーフインがは種々の抵抗を受けて屋根が良い事は請合です。他のルーフインデードはそんな事はない為、屋根に修理の必要はなく、又欠力には非常に強く、集厚さに従って五年、十年、十五年の保護付です。 國 サーテンテードルー ヒング

米

能送町角

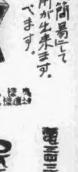
大割引

桔梗屋

























新古自動車の賣買は 何卒當店へ

大連ナニワ町(イワキ町の角) 扇芳ピルディング五階 運命鑑定 所斷易連大

身の上の事親切に判斷す

河口大正河四九七番 慰話九四九七番

會

銅鈸高便に買ひます

上口中古品三百臺賣物あります 智士丹

高高石商會 工事の御用命は

(17)

だが、あの耐ふに見える山を観査

たないやうな東むらの中に融るのえないやうな東むらの中に融るの

に聴り作ら、山か一つ様えて、しました。三太郎さんは一人で楽しなの中い山豊を歩きました。率むらの中

さした。三太郎さんはハッさしてもばの草むちの中に飛込みました。

その時で、

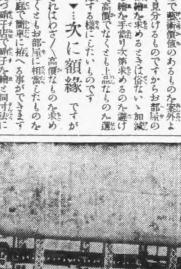
人の足音が聞え

くきるだけゴロくくしない様っ

郅 て高慢でなくさも上記ならのた選けの輪を手続り大策求めるのを選け

大に額縁ですが

まできるだけゴロノ くしない様り てきるだけゴロノ くしない様に 神観に 一 できるだけゴロノ くしない様に 神観なな に できるだけゴロノ くしない様り 物つて費ひます、別に関級な確子をつ職于店で職子を輸ご同寸法に



機にもなつて居る。何れ近い内にこんな怪物が愈々質現して大西洋、太平洋から思ふ住分標駅するこ飛行機を披戴して随時厳密が乗除出来る様にして航空世艦の後割をなし下の車を利用して複選出来る役船がニユーヨークのチャーレス、J、スミス氏に佐つて考察された、此は全部親金属製で二百書の往船がニユーヨークのチャーレス、J、スミス氏に佐つて考察された、此は全部親金属製で二百書の |艦がニユーヨークのチャーレス、J、スミス氏に依つて考察された、此は全部標金艦をで二百000イツのツエツベリン修然の三倍以上の速力で一時に五千人以上の旅客を運じうさいふ水陸瞬用の飛 人を運ぶ大飛行機 三百馬力のエン

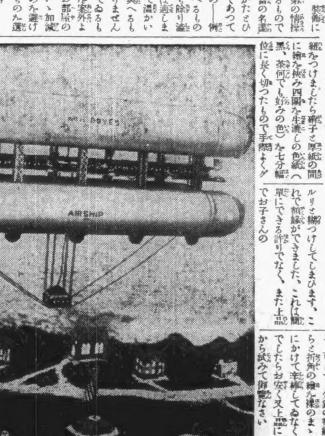
ません、職病の心配は全然ありまで似と使つといても痛くあり

たら御敷へ下さい(8子)

んが恐らくかさな

昨年の今頃から首の残りに小さ

首の廻りに イボ様の物



間 ト版に十銭号戦にはこの流れりが出来まして他ははこの流れりが出来まして他ははこの流れ 既をうこことと

類病でない、安心なさい

の故障でもあつて出るのでせう つ出てるます、別に難には表状 し気持がわるくてなりませ

せんが押せば縮み或時は痒いさ のですから職柄ではありませ や着色は一

この病氣は知覺が痳痺





シコリ、 下肢に十錢白銅貨位の 癩病の斑紋か

せうか、外には何も実践はありて、離解の症状はざんなもので大寒心配してるま

のだったは、毎回における各略人関係が、幼年のさころは、毎回における各略人関係が、幼年のさころは、毎回における各略人関係が、幼年の 曹重

▼一一世界能不限は結人職機にも大いに経験し、智助

動運人婦と會議

なる程度の戦ひをなすかい

(可需物便窓種三第)

歴職で運動を中止する程務いものではない響だ、今冬種 変的困難に直配してゐるが、現今の婦人見情はこれ位の

の中に最が入つて急性結膜炎を

も用るだに

婦人関係がどの程度まで政府に関係

けますで酸さ正反素の過ごルカリ がますで酸さ正反素の過ごしての価値を をおが配に要素であるです。この をおが配に要素であるです。この がはピカさ申してあますが水に溶 がはピカさ申してあますが水に溶 がある。

まて行くのだらう??? 讀院にひかれたら、若い血をもつた、多く病院に行く運命になつたら、夫所にひかれたら、夫の信仰が夫を一般としている。

=

壁に

子供に與へるものであり

たい

mmmm

たらガラスを摩織だけな前の様に、 油橋や思縁がおできになるがでし

童話的な

温なか

に)確子の上に思わなり直接なり

情操教育に大影響

こかけて辛福してるなくさもこれ

一旦

安く又上職にできます

明るくて温い感じご親しみを

月八年

七

くわりつけます、乾いたら た時重曹を熱源で

相感らず、前年提出した「母子扶助法」を小池四郎代諭士の手を適じて、これを同民排酒同盟が應還してゐる、日本國家社會婦人問題は一般を、こになつてゐるが、その主たる目標は「非常時五ケ年製機製」

「産児制限の公認」で「臍胎法改正」

今年こそはさ意氣込んである、社會民衆婦人同職は

し妻が獨りになつたら

こうして自己整理をする

三二親の奴然にして小川信一の名とから、世にも讃ふべき聖なるとのが、かが子信覧に文につき、別を所に取ったいまンクリートと第べりの上に依たへてあるが、のかぶ」に生きる彼の根据によりの上に依たへてあるが、のかがつた。その夕は「信取」――その彼にもまして学者に近つたいとし子の歌として『教師を解るやらな書』に生きる彼の根据によして『教師を解るできなが、のかが、かが子信覧に文化つき、別野神に成成して行く子ののがいたと子の歌として『教師を解るやらな書編に歌ったいとし子の歌として『教師を解るで、文別神神に歌の子として、文別神神に歌の子として、文別神神に歌の子として、文別神神に歌の子として、文別神神に歌の子として、文別神神に歌の子として、文別神神に歌いるとして『教師の子として、文別神神に歌の子として、文別神神に歌いると、一世にも讃ふべき聖なるとつかめ、

残らたつなにじ損り買かしも。ナキラケアかられ切賣月毎。しまいま下文注御へ社本接直は節のそ。ナで念 「京東は替振製計論公央中

ひごつけ

のメリ

100

いね

夏

3

は

0

かな

ーの戀を知るや

青空に浮ぶ雲。 S M A R T 自っさは

IJ ムて

美肌と美白の オシロ イです。

品で 一分で 新感覺の

淡化粧料です。

一重奏です。

日ヤケ

清新な美し 心域なしく、日ヤケな色を白くし、つけるというと れず、何時もから をふせぎ、形にくづ

を保ちます

・借らかな白色・臨女美の肌色・

一品、わるれ賣!!わるれ 所にひかれたら、夫の信仰が夫を妻から離したら、夫が殺狂して腦病院に行く運命になつたら、夫が船員で幾十日も就海して、一切の思うしき告白に對して、山田わか、米田和歌、一道はないか。四つの思うしき告白に對して、山田わか、米田和歌、一道はないか。四つの思うしき告白に對して、山田わか、米田和歌、一道はないか。四つの思うしき告白に對して、山田わか、米田和歌、一道はないか。といる。との書のではいる。これらの場合に定する「世界を感じぬ妻が果して幾人あるであららか。これらの場合に定する「世界を感じぬ妻が果して後人あるであららか。これらの場合にはする。これらの書話と批判。迷る。一次に、大が発狂して脳神にないれたら、夫が発狂して脳神にないれたら、夫が利名 はチャ あれやこれ、今まで小さいむね一つに堅くひしかくしてゐた一切を、らいボツクスでふさ取り交した愛のしるし、笑ひと涙を地で行つた鈴木いね子さんが、チャブリン來遊の頃、銀座の某カツフエの薄ぐちかく、チャブリンの懷へ飛去らうこしてゐる小鳥のやうな少女、ちかく、チャブリンの懷へ飛去らうこしてゐる小鳥のやうな少女、

ものがたらうさいふのです。 よ を還 震あらば せ

一京を奥へてやまないであらう。 山中湖の遺難者中、不思議に助かつた生存者長畑君が、 はもとより、廣く世のお母さまたちに、若き人々の群に この一文をさゝげる。遺離者の體驗談たる以上、ある啓 にないない。わたくしたちも新たな涙をもつて、この はない。わたくしたちも新たな涙をもつて、この はない。おきないであらう。

は

涙のものがたり、「情死した近藤柏」 近く親子地蔵を建てるに至った

記事さして、「子」

に別れて婚家を去っ

「台所革命」「肺病を結婚」血色を好く この外實用記事

中果人を然た發小人を然た發小人を然た發小人を然た。東京記三事大人を表記三事大人を表記三事大人を表記五十

皆様を待つてゐます。

人公論の實際記事の聲

次郎をいろく、に見る」等の讀物が

を記念するために、勝浦の時代な波田早大講師父子の死

勝浦の港

性愛の勝利」を頼して純

た宵」(小笠原節子)「父

東京·平尾替平商店

るものごわり、元々を除するもの一、奉天省税 継数子分りて、こませさ

墨天商議調查】

5

部落に城團

三十名が熙來して村民業等清(26)

の捜査本部

五(千分の 毎間一ケ月最高六角、

事を書か多数出版されてあるので省 でもまでもなく既に各が触より画 べるまでもなく既に各が触より画 である。福洲に枕で如何なる工 である。福洲に枕で如何なる工

命を助かる

ンクの中に飛込み

【講論】匪首彭振國の一

満洲國が補助せね

明年の日滿博覽會

I

先驅機關車の遭難當時につき

會創立準備に着手する、なほ若と | られてゐる 「一個英國)下肺決定せば直に懷愛 | 天における懷愛會關係は困難さみ 「一個英國)下肺決定せば直に懷愛 | 天における懷愛會關係は困難さみ

黃金臺海水浴場

の騒ぎ

乾燥製劑さして最も理想的、最も効果的な酵母劑

はエピオスのみである。各種の栄養剤からエピオ

る實驗に於て、檢微鏡的試驗に於てエピオスに勝

いづこにあつたか。即ち我國唯一の低温

枝を正視せられよ、その分折試験に於て、

厳正な

ス愛用黨に變るものが日々幾百人あるかを見よ!

古難し長風丸枚の

諸症に適應する人々よ躊躇する事なく

諸症に適應する人々よ躊躇する事なくエピオスをピオスこそ絶体信頼してよいものではないか下記

機家が實驗立證し、數十萬の愛用者が禮讃するエ 躊躇は疑の第一歩である。各科の權威者五千余の

長者の三都市の

れてかり、新天と蘇家屯と総ぶ一一帯の土地は今後の登版な像想さ

医言語を呼き場上におり、はか何にも解析された。とおにので廿二日後の時にも解析された。

少將離旅

廉低價藥

職費官民多數見送りの比較の如く二十二日午上級第三十場隊長城井

年

七

月

及び棚屋に五十名の運転が東京して拉。 の 鍵公司デガー名を人類されて数して、急撃部補以下十名出動し在郷室と不致したが必要により本窓都書から、 をたいの感愛を得て之た郷室して独したが之。 大願が不恵を高い下しまり出まれても、 大願が不恵を高いであった。 大願がであった。 匪賊脅す

遼陽忠魂碑や

必ず奪還する

拉去された軸巖の邦人救出に

劉縣長の固い決意

原第十里河方蔵に移動する一日来移動中の頭目五衛の一日来移動中の頭目五衛の一大里線公盤、黄金屯の勝

イストラー 11 | 大阪寺に潜入した

海城』舳駿な襲ふた郭線様は同一様山地隊の猛射に遭び人質四名な歴は観察が悪いが八名さ繋削参「捨て選走したさ

安奉線盛に

襲はる

邦人岩田某

で記念な様で暴いた選じふしてね で記念な様で暴いた選じるしてね。 で記念な様で表示を選子に転居所

(四)

傷病兵も銃かと

し賊を撃退す

湯崗子附近に於て

販師来覧の報二十一日夜

列車先行車

最悪の場合を豫想し 大規模の警備演習 村皇五憲文法に 十餘名聞入長里

營口の土壁完成

王殿忠 軍交戰

金家屯の匪賊

門一時頃約二百名よ

に當つた所

山岡前長官の

官民送別會

昭和賦に於て開催に決定會費一引 別會に來る二十七日午後六時から 『藤順』在城官民の山間前長官送

唯

一の完全酵母剤

(專賣特許)

去頻々 事件の機養に農 支那町公署は目

※三名の版を射殺し動脈が追撃三時間に 江州の部下二

で二十日までは生存せること確実を影響されてゐた底を影響の町中を発掘されてゐた底 日 1まり質は越去された同日の午後 日 五時公話線の西北が二十支里朝陽。 を 被乳疹症験線がに難目子腔の一味 て 放去した

(備中の公安除主要忠軍は之が討伐 ・中の公安除(動が養見、同地一帯) ・中の公安除(動が養見、同地一帯) ・中の公安除(動をの) ・同地一帯(動) ・同地一帯(動)

發育不全

運轉を旺んにする。斯くして身體の抵抗力が頑丈に築かれ、體格が兄事に甦生する。ピオスは筋肉細胞の活動を高め、新陳代謝を盛んにし、血液を淨化增殖し、各器管のめされる。重病後に於ては衰弱の爲めに往々脚氣を病ひ回復を後らせる事がある。エ性來の成弱者、腺病質は抵抗力が弱い爲にすぐ病氣を引起し、體力氣力が共に打の

に異へるご發育力は素晴しく延びる。
に異へるご發育を遂げる。又離乳期の幼兒に人工榮養(牛乳、モルク、重湯)品ご共騰は異常な發育を遂げる。又離乳期の幼兒に人工榮養(牛乳、モルク、重湯)品ご共騰は異常な殺育を遂げる。又離乳期の幼兒に人工榮養(牛乳、モルク、重湯)品ご共應は異常の變化による率か近頃は母乳不足を訴へる母性が甚だ多い。エピオスを服用生活様式の變化による率か近頃は母乳不足を訴へる母性が甚だ多い。エピオスを服用

要と醫界で叫ばれてゐる…………………… ヴィタミンBを攝取せしめる事が必健康の保全ご疾病の治療には多量の

脚氣、心臓性脚氣、産前産後の脚氣、重病後の脚氣、小兒脚氣、乳兒脚氣に最も適す臨床上からも簽表せられ、體驗患者も亦その奇效に驚いてゐる。痲痺性脚氣、浮腫性含んだエピオスが何よりもよく、又常用すれば豫防にもなる」 三層家は學理上からも脚氣の發病はヴイタミンBの缺乏から來る。「脚氣にはヴイタミンBを最も多意に

毒素を清掃し、便秘を矯正して一日一回の健康便を排せしめ、健康長壽を保全する。液の分泌を盛んにし、消化力を高め食慾を増進する。膳内に於ては及喰菌作用を高め生命を威かす。健康の保持は胃膓の張健にある、エピオスは胃の働きを活潑にし消化胃は消化不良や潰瘍を起して不健康の源を作り、鴈は毒素や細菌の集合地こなつて

を多量に補ひつつ酵素の作用によつて喰菌力を養ひ、自癒力、抵抗力を増大する。エピオスは胃腸の作用を組織的に高め、消化吸收を良くするのみならず、ヴィタミンは疲れ、健全な肉体を作る事が出來なくなり、愈々衰へ、愈々弱り、恢復が長くなる肺結核、肋膜炎はヴィタミンミ榮養の消耗が非常に激しい上に、榮養を補給する胃



元造蔵ルービロボツサ・スピエ・ヒサア

社會式株酒麥本日大 元造製 町修道區東市駅大 衞 兵 五 邊 田 元賣發

著名藥店で

粒錠劑 一齊發責

新發賣小 素晴し 八氣が集る…

の學術的事實を

砕劑中の王者である。醫學の權威者がなされた業業養力價に於て、治療効果に於て、エピオスは酵

トに、袂に一瓶、 を小粒(凝集の活動)家 を小粒(凝集の活動)家 服用し易く、便利 一〇〇〇紀 至極適當! 五 十 鏡 一 章

EBIOS

二十二日量(爾萊)一圓七十錢 一〇〇錠

五十銭五十銭

五〇錠 七十銭 五〇元十銭 五〇錠 五圓五十銭

寒天、女官屯の中間を進行中機關 寒天職養長期行十三統然行刑車が 寒天職養長期行十三統然行刑車が

英情事の中間

こも概む父親を際しだめるロシア

探し求むる

ロシア少年

四番地先に差かゝつた際論り道の丁三番地田中を訪れて帰途軸生町

會進順署等日本網客機關に通牒を發的に中止し吹めて炭礦、質薬協

事變記念方法

ノエー女給北村俊子へも

し別れて後小胆は一

人で入り込み十二時まで痛

が至當であ

てるるさ今回の郷場会は北浦大水 恋の養損金に充つるべく興行法さ 恋の養損金に充つるべく興行法さ おおの養損金に充力を診断

め繋いた後子が家へ起り込まん。 機動の小地は後子の右手を擦り 温入齢なきな見てましてほろ酢に

三被服廠を

た上左の如き證書な入れ放置さ

『春天』満洲国軍政部では今回被 服験令の大吹正統令に伴ひ吉林省 (長春)黒龍江省(チ・ハル)率 ・大省の三被服職を鞭きて来天に本

八日の記念が法等に關し二十三日を他所長その他關係者集合総議會を開催した

天省の三被服服を膨して来天に本部を置き長者、チャルルを支服さして軍隊及び緊緊管の膨胀を一定

鐵嶺軍歸る

金

附錄

實用

製作するこさに決定したさ

例の黒川所長

便腐骸織部員木村築さ志村の三名地志村方兵器融員小地賞ごして郵

微収に憲兵隊等に對し抗議を申入側ではこの無適告抜打的な新税の

本歌語も今や完整の線に遊しただて絶野他の道後を許さずに於て絶野他の道後を許さず

れてゐる館も多いので、

詫狀一札 女給を狙つて

ンを巻き起してゐるし、就中邦人 新死を起されてはさセンセーショ ちので市民は一様にこの不沢時に

に於て開催て綾子腹(本邦女流撃 日午後七時半より小県校の大議堂

が事務所社會保後謎の下に二十三新歸朝荻野綾子女里の獨唱會な地

荻野綾子女史

薬町五番地飲食店愛樂園に木フエーを轉々したのち同十時

三年間禁酒

良道に進む

たので市民は一様にこの不況時に をして自転車税(年現大洋二元四 をして自転車税(年現大洋二元四 を取り でので市民は一様にこの不況時に でので市民は一様にこの不況時に

財務局長以下縣財政の立直とに大場には、無順」無順緊管局では遺粉來金

緊急より一般居住者に注意がある皮別外股策等を避けられたいさ

沙州

りにホームを埋めた

拔打的に新税

結局は撤回

(春天)州外教式底球大會は廿一

州外軟式庭球戰

五分發の列車にて同聯隊

鐵槌

沿線往來

がら神難い性態の味はひた論學

優勝旗を陳列

や運動其店のウキンドに敷殖した 変カップは廿三日より標品町まつ 変カップは廿三日より標品町まつ が1つて我軍の手に帰した暖際四 変数を大會の優勝機道に満騰速数 かって我軍の手に帰した暖際四 変数を大きののウキンドに敷殖した

於て試合な為すさ

球軍の挑戦に應じ來る二十八日民政署の庭球部は大連高光確子

民政署庭球戰

遊擊隊員募集

ホテルの別館

日夜十八列車で赴家した

荻野綾子女史

大月十日前後な以て閉鎖するが本年は無くの間解、北浦方館の水響に 一大月十日前後な以て閉鎖するが本年は無くの間解、北浦方館の水響に 人九組な質ら尚申込の紹介もある 大九組な質ら尚申込の紹介もある。 「中で本年は九月下旬頃なり、で、「「「「「「「「「「」」」」

界の人気花形を悉く集めた大鵬報、之だけでも大變な値打の堂々六十餘頁、音樂、スポーツ、舞踊、歌劇、映畵、芝居、

變な値打のものです。

音曲等人各

家政 新八用年齡二十五歲以上 第4年 一名全念入用度縣書携帶 本人來談市內近江町二 英學會 電西二二一

算盤 の御用は

人氣花形寫真名鑑

寫眞 助手十七八六事樂

は廿二日午後二時四十三分登列車 にて寛民多数に惜まれつ、摩朗赴 低した 無顧院は勢称謀骸官都に撃戦する米津午郎氏(陸上競技滿洲選手) 米津午郎氏離開 警備打合會

第一回警備會議を際原製祭器に開閉原の現状に鑑み十九日午前十時 不幸二つ 開原地方事務所 一、大学院工作院主催の整大家院野綾子の 大学史獨唱會は変る廿六日午後七時で 大場際に村崎でつ子駅も出演するさ 代表に村崎でつ子駅も出演するさ 大場料は大人一側學生軍人六十銭 は 大場に大人一側學生軍人六十銭 は 大学院工作院である。 大学院工作院である。 大学院工作院である。 大学院工作会さ 幹事會

鞍

釣魚等は危險

各地代表を集め協議會を開催するする必要上二十六日年後二時より **貧傷の三勇士**

ノ八高橋好(五二)

美人をつく

る法問答

右

邪一附錄)優れた子、美

しい子を儲ける法

全融 會配官公吏の方に手軽く 方町五ノー七河野電二二五八四 海ボイルの 海流 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で 1 次 で

実選ば 中村福助さ

女家 極寒八、六、 一、第一、資州二國

小口

良い子、立派な子に育てる法

になるがなり、またまですられるだちまからこの附録一册で結婚、妊娠、

出産、育兄の重要

女家 痛懸町七一〇帰職本計裏)

投資
知人帰國に付主念

金融・おり手割引郵便貯金通帳・おり手割引郵便貯金通帳

です。美しい婦人、駅のある婦人、床しい婦人になりたい方等深い御棚駅に暮いて色く観表された、町に停継い名部事

安形の名師中村編集文と舞踊界の明星花師さんが、化粧の秘訣

1職(人性喘に終まれた二十一日の 野塩に送り込まれ、それに待ち豪 野塩に送り込まれ、それに待ち豪 のに持ち豪 のに持ち豪 西海岸の賑ひ 網引やチス釣 の離ら事務官を適つかけたが、これに日の は機へてござる、第分の山口衛生 を クネームな率つた ◆度がこの平相を から駅内の楽目子は平満盛のニッ 今頃、響視ル・素れ正服着用、脱続 局房に森本課長だが、便思つたか に、森本課長の 課長の方は、討解事業一一度も競兜を着用せぬの して「部下五

電点ではまらりる方法なりで を行び其不正行像に難した動い を行び其不正行像に難した動い を行び其不正行像に難した動い を行び其不正行像に難した動い を行び其不正行像に難した動い を行び其不正行像に難した動い を行び其不正行像に難した動い を行び其不正行像に難した動い を行び其不正行像に離した動い をで軟質さずれば正に言語道範が で軟質さずれば正に言語道範が で軟質さずれば正に言語道範が で、をあるべく を表ふべく ない を表ふべく ない を表示で を表示 を表示で を表示で を表示で を表示で を表示で を表示で を表示で を表示で を表示で 家族全部收容 郷車に乗り込み十九日来彩し心部 洲人の車撃に郷み込み彩山線の貨 が上が出数し山家園に乗り満 りた据したが説明せず、父な蘇

の特校は左記の如く任地に向け出 【公主篇】公主版に於ける各部隊 の將校出發 公主嶺各部隊

に於て崇殿なる源儀な執行した 十一日樂石効なく病愛、小林氏母 堂は二十二日午後四時間寺 で足立氏妻女は同日午後四時間寺 に於て崇殿なる源儀な執行した 主

三對二で

撫順優勝

高楽繁茂期に際し匪賊の裸染者だしく様に最近附属地に接近し来り、配龍祭に於ける平特中島二氏を人民龍祭に終ける平特中島二氏を人民龍祭に終ける平特中島二氏を人民を持ちる。 主任には魏子高署より瓜生著智 主任には魏子高署より瓜生著智 本の就任とた 本の就任とた も1長女清津子機出生

新藤、西川の三男士は内地へ権族。 ・ まって日鞍山西が二里の黄家屯の ・ まって日鞍山西が二里の黄家屯の ・ まって日鞍山西が二里の黄家屯の 四分鞍山驛を通過するさする事になり廿五日午前 一五農除郭

職業婦人の良縁のお結婚費の作り

當良

入方が誤称就獲時の顔と髪

参手人法

秋秋を親切ら

卜養成午前●午

フヨ st 書場骨重 高價質受

子の解みなを手をとつて教

三青年軍警 概里岩手脈に離り、三等離便局長 版になるさいふ▲氏は壁袋飛繍に見まることになったが、個がげ氏は

妖に向い出致した 妖に向い出致した。二十二日保練監察な訪問他々 に、二十二日保護局罪を訪問色々 慰問の行脚 にてはこれ又懸り極、流石のコレラも又馬販討伐の名人の首、これ

易しよう、東て黒井技師の労を煩うも又馬賊討伐の名人の前には監

別内質物自動車組合より関東駅には登職中の處依然二人を限度さず

人夫制限

規定の下に許可せられざる

旅順放送

▲はいのはのお子並を拝見する座談の モ美味しくて經濟的の 野漠料理・魚料理言

初秋向き半スエーターと帽子の編み

貸衣 裳 縣礦用 大連市大山通り 小林又七支店 東文 印書 應 需 貸衣 裳 日隆町

一 資る番大、警察大 が大・愛玩大・

また 清総店製造機造作業 大工 石画圏かけた都合に 対五面側にて対るが出からる

西通九番地 電门门三九

和傘 各種提灯材料的

大連案內社 大連萬年筆病院 電二二〇大連萬年 筆並修繕専門大山通 産婆 內縣半子

紙は出印に限る高級紙生漉お使

實印の御用命は

御玉 嘉三董 川嶋

林春 除損家ハリ災事門療院 第四六九二

引っ張り凧の大盛况!早く買はぬと賣切れさうですその上に思ひきつた二大附錄がつくので到る處で婦人俱樂部九月號はすばらしい記事ばかりです

金金金金金金六九台。

お早くお求め

まめ下さい(東京大日本維解倉護計2077)! 定價平月號通り五十錢實用記事澤山!

雅の殿で像に人がと、僧さん學と極遠なお常て下さい。 地里!… 継がものがき一様で実喰しい歌歌側が然るので

名

東京(三十球 音順五拾達 東京 日本 橋 東 局 電話 ハニ六二 電話 ハニ六二

初音町五〇 電二二四〇八番 電話六六五〇番 樹前莊

黄間 家族的に御徒し

强力治淋新藥

ムラタ療

貸家 漂石礫向ふ山鴻潭省 京春二次春二裕室付 京春二格室付

大学 大橋町四一、八幡アペ 一条種水便須斯風呂ス

大勉等二、三階度室事務会

誠心看護婦會生 三浦芳子

拿一切病人附添通勤住込何点 家**政婦**派遣

水資 金三千國和雲有和司第

電話 質受けたし

美濃町五五番地電話二一八

電話と金融

政

不用 品親切本位置受 常陸町渡邊商店電話六八四一番 特別高價質受ます 日陸町エペスヤ電話二二五九五 海道具高價質入

本學的作園

近江町電停前電話ニー〇四七番

不用品賣買

・ 要其他系音類診療 ・ サステムパー狂犬病

崇前莊の横より入る 大連市櫻花峯一四五 大連市櫻花峯一四五

牛乳 パタクリーム アイスクリーム

白帆は此印に限る

金三拾銭増

満日案内

西部電話は 帯です

化粧

品石鹼齒磨問屋

株式會社

角

倉

商



介紹品商更優入納合組書消

浦





味

壽

保

社會雙產物島杷枇 場市島杷枇西州尾

養精糯玄 白引白改特

卸小賣

割玉良

出麥

外生白紅奈

々漬梅漬漬

輸出卸問屋 大阪市南區販橋東詰東

赤帽印飾

クタ



醸造元

尾道造酢 保四五一半大大 合合升樟樟檀 瓶瓶瓶 斗斗四 四二一八六十 株式會計

シホクカ

酢米上最





歐文受信略語CLIPGOLF 和文受信略語オサカキタ 振替大阪五七 電話土佐堀四 医略語CLIPGOLF.OSAKA. 電話土佐堀四九七一三五番 電話土佐堀四九七一番 電話土佐堀四九七一番 日本支那總代理店 キサンダー毛糸會社

阪

支

振替大阪一 七五四五丁

111

垣山 报替大阪 製造 逗元 三条店

因 华障改書 紙紙紙紙

町谷青縣取鳥 場工紙製濱中

志 志水精米所 小倉市香春口八八一番地 電話侵八七八番 電略(シ)(シミス)

野

葛

類多けれ共比なし

貨数賣元 本店東京市下谷區谷中初華振替大阪一電話本町。 南商 店大

者町三丁目 九八〇番 九八〇番

ライ

オン印

化

揚

枝

屋問產物野

田

良奈

THE REPORT OF THE PERSON OF TH

阪

支店

高级製团用鉛筆 LUCE LOURON SENCIT CO

文房具卸商福井商店 發賣元 大阪市東區平野町二丁目

御希望に依り送附





用印印义 カ歯

振替大阪 電話船場 式品フ 三七六五 舖



日に焼け ダイヤモド聖編毛糸 49 洗 つてはげぬ、堅容染

大阪市東區備後町四丁目 フル空が交 郞

電話本町 振替大阪

四

洗って縮まぬ三大特長

日本毛布敷 大阪毛織 布株株 工式式業會會 社製品特約

0 コンフ始元組 0 10 味

り徳用で御便利!! たん な洗濯 にも ◇純白布及 市后餘

及 人絹洗濯 用用 美麗鏡 社會式株藥製業工一第 直舶硝西 來 食 食 器 卸 商

大阪市西區京町堀通三丁 山宗七 電話土佐堀七五五四番七五五四番 商 店



屋問卸造製 F 成

番五六七三場船話電 香六七八七四阪大替振



斯界 0 標 準 品

二羽鶴タ 浪速紡織株式會社 才 ル





十六日四十

兀

(1)

大連病

飛降り自殺

前額部粉碎即死

三十歳位の婦人

製力能には適な贈ることと 製力・ の、いいでは、 の、いいでは、 のでは、 のでは

二月八年

兩鐵理事慰問使

各班大體の擔當區域

小泉廣太氏

惨殺されたか

を概能した松竹撮影除二十一、結城一郎等浦田の大ス

ででは、いや一寸した撮影です。 ・ では、いや一寸した撮影です。 ・ では、いや一寸した撮影です。 ・ では、いや一寸した撮影です。

かおそらくこの日に決定を機識が監督日に祝ふべる機識が監督日に祝ふべる

九月十八日に駅が

驛で拾はれた松竹の池田監督

麗人群の來連をふれ込みの卷

贋池田監督と珍問答

と眞ツ

赤な贋物

て電報、至急動便物等は飛行機で

員を招いて水害や睡賊の質 は他別様で活動してある社 を関く宮であるがこれには が関く宮であるがこれには が関る宮であるがこれには が関る宮であるがこれには が成者さ共に環場に居合せ た人か集めて殉職當時の實 なの前線で活動してある社 がな影響れちもめ又北瀬各 はの前線で活動してある社

表教等から行ふ智で今年を機能をない動きを記した動所の

高日は例年よりさらに成るものさ見られてゐる

又常日は殖職者の遺品の展覧

ことなる感情である。 まる とこと く関係係宜は慎手占難をしてゐる 正せのが客班の振常層域は次のご るから歌聞品の配も大量されるべ から歌聞品の配も大量されるべ

安奉将、藩海線、奉天以際様である

搭哈に生存

ラピアトルコ學會の小泉廣太(で)

第一歩こして世歌、新郷を越えア で小泉氏はでは次かり質問調査の多の昨日大津か も高見氏巡師一名を連れ現地に同 で小泉氏はではメット教職党の が小泉氏はではメット教職党の

カマタ

_ 0

コハ・

三と

池田美信氏

等景品一萬圓

川

安東のコレラ

送所のこさ

24

競技機羅馬着

長さ五十米に鹿る破壊飾所の暴騰を來たら電信機も全部や通節所流失ら諸々後、富華蘭 敏芝に伴い物側は敏能が至十数倍過部線順乗子、繋帯山間の 月二十七日以來不通さなり物資の機道の水無秩便を採合すれ 満方面の旅客、貨物、郵便等は七 氏管の多数の領民出題へ機関を架の見込みだがイタリ輸客様パルポーで報義機能・二十二日波には維着

ヨシノフ

復舊には前途遼遠



X 0

の するが、で接続に、こにかく質がいて、あつかましま。 をはいへ、あつかましま。 ではいへ、あつかましま。 響は浴衣の着流して、

財産を りり甲島司法係巡査、助服練明町派 り出所巡査等巡探地・機識を徐つた り出所巡査等巡探地・機識を徐つた り出所巡査等巡探地・機識を徐つた が機解り現場の四階々既により大連書よ 和悪な空の金入れが落ちてなり。 地震な空の金入れが落ちてなり。 地震な空の金入れが落ちてなり。

りますが…… ると知り、又スターが凍るといふでした物情であり、又スターが凍るといふ

全自総者の拠よりハンカチが出てる脚の池田監督で、大院語者、覆護等、階減帰等に就ていて、大院語者、覆護等、階減帰等に就ていや……和人院語者、覆護等、階減帰等に就ていや……和したとして見、したとして見、したとして見、したとして見、したとして見、したとして見、したとして見、したとして見、したとして、大きになって、

では型板を達です(又ひつかけて見る) では型板を達です(又ひつかけて見る) 义も最近のゴシップで引つかけ

哀し、遺骨の凱旋

六十九體大連に着く

水ホテルに投稿してあるものがあっかかれてよりの日松竹浦田監督心田家僧さ称してまり、中央映講館を

女中に化けて首實驗 池田監督と入魂の 夫人が 監督さ入魂の間に安田支配人の夫人

などの湯州名物から、機勝名でなどの湯州名物から、機勝名で 悪態接続も例によって楽山あつ いふのも多かつた。

入院

大連市大山通三越降り

山 男 正

イカイデの快行。脱種カスれたものが多かつた。脱種カ

 簡意 ら商→南京虫軍全滅 留学博士 森本幹之 電話五 三七 0番 助

女中風の女 っれてゐる

らしい婦人である 見女中域の見ずぼ

さ、騒でひろつた心田義信大監督「歌心田監督は握者であらうか…… ンカチを服に湊山化入れたさのこ ―…… 何ごナンセンスではないか、

感でひろつた

District End

殉職社員の

慰靈祭

念

講演、展覽會、表彰等も同時に

満鐵本年の新計畫

著衣に人絹

記者に儲つて居り、

死場所を中央陰臨に求めたもので、る州三龍野白キャラコ九松の足役 ある機様である間より無院出入者にまざれて潜入 め人総談の準様色帯止めなしてる 罪さして告訴しの勢かの事態により自総か決意しま ス膜合せ帯に桃色寂りの懸揚な縁 局長、泉東京教 展長、東東京神秘監督局長れ常任 は二十二日東京地方被事局に棚町 は二十二日東京地方被事局に棚町 で、東京二十二日野町郷の大股税 背任罪で告訴

滿

俱 叉 快 勝

殿は二十三 對横商野球戦終る

・ さなるさ例二人は初額合せです でなるさ例二人は初額合せです 旅順競馬

かれて出頭中であつた拡展就馬県 ・一、二、三、同十六、七、八日 ・一、一、三、同十六、七、八日 ・一、一、三、同十六、七、八日 ・一、一、三、同十六、七、八日 ・一、二、三、同十六、七、八日 ・一、二、三、同十六、七、八日 ・一、二、三、同十六、七、八日 馬投票券は一回、五回の二種で 類馬を行ふ事さなつた、さくに 駅馬を行ふ事さなつた、さくに 六日間に至り 麒麟記念の意味で 一、二、三、同十六、七、八日

樂部で行った同様接票附加等一関 原味を副へるため先頃大連築馬供 原味を副へるため先頃大連築馬供 而こて右標語解入場場は旅順は勿と金蔵場に耐する事になつてゐる

《八時江木子之號に葡萄酒一打御 江木翁餘榮 った、なほ左の如く御沙

正正 単二年 五木 千之 位授桐花大綬章

鳥井少佐様死 『ロサン

を接続があり、

世界各國酒類

食

00

淋病消温に宇留神湯

日本株菜局

ノドノ

ビョウ

•

常あり如何に多方面に興味をごより転嫁人、満洲人からも

あ楽 六千四百三十 から應項貨数は二萬を越て盛況

のし境

積 各 茶

る

地蔵祭盆踊 清

日本各地名産 000000 珍





謝出火御見舞

◆人間 満倶和田遊網久南三版後 原四球に出て二姿なり櫻井四 ・一量に據れば職く小池一、二間 原一永澤一久甫)▲試合時間一二澤、片岡▲二疊打一片関▲併穀−

(機 制) 打得安徽公三四刺編過 6久保(房) 4010010160 4据 行4110010720 9全 于410000030 3久保(元) 4020000710 7室 月3000001301 8或 第3000010000 2年 佐美3000010000 2年 佐美3000101510 1五十 嵐201000020 1(元 本) 2000010000 5古世于30000121

954218736

申込所

申込所 東京四谷 帝國航空教育會

少年航空兵受驗準備講義

眞夏の皮膚病 ナタの美しい肌は益々荒され

激星

福牌軍手卸賣

削市基盤話四四五七章

山本洋行

治る一番よい薬が有ります。 一。 三。 三。 さい。こゝに一気に

暴活発さ終熄と滿潤側に登標後失、競兵であるが、附崎地

常 備

薬房二階並に中二階を焼いたのみ 沙河口分院製局二階物置より

小火二件

內霞町九一滿鐵線 二十三世 養化してぬない【安東電話】

○ごろ市内小波町百三番地草野友

皮膚病は一二三に限る。 変更の数層勝栗する時でも常家庭皮膚病薬は一二三です。 徐布して置けば安 有效にして長ら良き

> 强健斯 •

5 は渡ちに「少年内容見本に詳し

向を良く知つて勉強してこ そ必勝を得る秘決です。 説明がありますから希望者

少 大大 (本) 大学 (本)

年

大連醫院沙河口分院從事致可以食情御來知被下度該



四四

百

六

前編非縣市称都長天谷虎之助氏之が事務取扱ひのため帰総により五十萬川御支出之た事金さして塾員會經過の監備出され个同宮家におかせられては特に育御川宮家の河名にて御財廳

元農林次官等に講賞の御内命あつた事に所報の通りである。

委員會の基金に

高松宫殿下五十萬團御支出

捨石となつて

任務を果す

三浦吉林總務顧

浦塚郎氏に廿六日午一つくことに賢」古林省建物殿長一後八時二十

二十四日午後八時整州軍で東連、 二十五日夜ヤマトホテルにおける で民合同の送別會に臨み二十六日

山間前長官北行 日午前九時人連興を別車にて伸約 日午前九時人連貫を前山側高之助氏は二十三 前側東長前山側高之助氏は二十三 前側東長前山側高之助氏は二十三 でした、率天ならびに新京各方側 を腕誘管別をなす響

辰村對策研究の

で山口幹事長能に

出發

題であつた終端港問題も解決された郷である。附で発許された、同線は廣軌工費四百四十萬圓で《東京二十三日發》 豫で満鐵より出願中の雄基、

東京二十三日發】豫で満鐵

上費四百四

千

九

東京二十三十登】開院式に 開院式刺語

會期三日間延長か

に出げ遊ばさるれば飲味首様は後

の不渉地方の情報によれば學良は

の反響

議會提出

養を残むべく者、り完像聊兵下北天塾族を振揚し続 により等非常時局国政策 分震機御出門、第二公式喇叭によ 付られた

渥なる勅語を賜ふ

、臨御

ふの臨時議會開院式

の歌向な綜合でれば響語頭電影と 氏が響けられる標標で此等の鑑氏 長が響けられる標標で此等の鑑氏 上

来だ内定だ、取敢す廿六日獨り一

本庄將軍送別式

來卅一日忠靈塔前で

長平丸にて楽速ナニワホテル領海館矯託)二十三日午後入

助金法中改正法律案

義教費補助法案

けふ院内閣議で決定

送別式を行み同六時中からヤマト 中後四時半中央公園内忠無球前で 中後四時半中央公園内忠無球前で 日本連、二十十届順往復三十一日

を執つた。直に上版領域がの手續き

重要案の審議期日短く

事は市が存得ないさ見ても一分が一番は市場会別三川間位を延長する

會期延長決議 農村對策委員會

| 三十年前十時院内に小委員會を開いる成の農村割乗委員會は二十二十段 | 衆議院各派議

衆院本會議

和七年法律第六號中改正法

で政府は直ちに合類の延長を奏 電は本議官の合類を扱つてほは 実は本議官の合類を扱つてほは では本議官の合類を扱ってほは 一、金獎債務臨時關係法案 一、數系業法案 一、數系業法案

| 東京二十三十巻|| 今映會に提出で 負債整理案 政友會は別案を

太氏修士七名の「教徒祭祭文 攻友會の 一十五分御會、秋田職長より 分に育えた 報告せらめ午後祭時十十十五分御會、秋田職長より 分に育えた

勅語奉答文を可決

の請願

政友會の

低資料通の途

無前司令官 本前司令官

東京日歌の民政、全院委員長には無名の土た。その代りに製別委 これは野頭第一本職で見える。

前海州獨立守備隊司令官称中將过

脚かれないのが発気でマイクで…… で 「アメリカの如きは、大いに、そ

「劣像人種だせ考へてゐるからだがるからな」 日本をよくすべきか、のみだ」「こにかく、やるんだ。画洋なん 「成らうにも、 匪賊が出て来なるへすればいト人だ」 「その無に、青々が、機能になり

行所役)一

學良下野外遊 た、特は日本軍が一を學感系では最表してゐる。 北支首脳會議にて

界 木 鈴 人行機 治代害本相 人鄉鄉 盛 武 軒 本 人剛印 地番一卅河關公東市正大 採日洲湖 計會武林 所行

熱河援助を要求

湯玉麟、

學良と中央に

上海で又もかの形で表面化せんこする形態だ

間間東歐内移居長の宮城にちり年間を置める神知事を造て後二年

1年で行く家族も造つて会話をは、「一長一様だの」で行く家族も造つて会話をなど、話さつたが、洋化について、「で日本立関機が深いが知人を記すない、純経、孤立の日本人に、いからその援助によつて満洲國の人物がある、さ、まった果をうさ思つてゐる 月には、一周々々、鎌崎上でとして、一周々々、鎌崎上でも、世界時に、その料を表 「そうだ、それだから、東洋、さいちたる孤島が、今日までになった。 たのだ――様は、そこで、新貨園 は たのだ――様は、そこで、新貨園 は ないなっ変化は、館 たのだー

へ起りいゝなー と、つき合へる東洋風なのが、 と、つき合へる東洋風なのが、

ためて利さ観、二十二日午前の本里の高いのでは北安の形然一場 王以哲が歸順

案外下

日貨沒收

満蒙の戦慄。 直水三十五作 枝次朗書

であった資店職太郎中将は二十二像でより北浦の新御殿総を観察中 貴志中将歸る 大り奉天、新京築講洲國の實」の途につく管であるほ二週間ばかり前に贈籍満洲 の途につく管である 後八時大池職務別軍で來連し 戦蹟が視察し

、各層は、池圏のしかちのう、西洋哲學の科學性は、鏡画主義をさるん「「變遷は、又、極端な関戦論者に治館な事に對して「矢張りいトな」 「外國へ行つて、外國人の生活な

太郎の夏史

中が非領に都を表出 山室軍平原人を亡つた米亡人が人布白地

未亡人の物語

だ思み出(議論人 と迷ふ婦人の **歴婚しようか**

妻の經驗(號語)

は人方も、これごへあれば大丈夫だ はこれからに美しようといる者い が

神歌になりましたか。 夏人の白い座談會はありませぬ。 トテモ大評判です。 こんな面にないませぬ。 こんな面にないませぬ。 こんな面にないませぬ。 こんな面にないません。 まるないません。 トテモ大評判です。 中年の奥様方も

若奥様も

北支將領問

瀋海線不安一掃

出動部隊の聯絡つく

第

整理版の活動により大概完了と二一れた、なに衝動を実験でんとするとであた下歌葉市都木間の鑑道は「像売分となり全線の不安は一振さな都解像を焼き凝されて不適さな」た影潔線出動部隊の歌称もつき響に表記されている。 かくて歌森性語の状態にあつる下かにいてるた地上後隊は二十一十三日航送には保護の見込みであ

人的り呼吸の行動が最近さ

日

脾賊は大釘を外しボールドル取の安慰能火運薬程様子間な馴ふ

正義の歌間に起かしむる。 長雄出で中間罪および社外

東役會議を開き八田副建築を中心に協議を輸行た結果で復進出で中間語および此外機派遣の満般社員を開き八田副建築を中心に協議を輸行に結果では二十二日午前十一時代より一時間にわたり後還の満般社員を結構とおいる有様なので演奏では二十二日午前十一時代より一時間にわたり後還の満般社員を結構という。 中であるが現在々連中の村上 席、吉敦、呼海への龍線に派遣社員一千名の胁耐かなすもので四、五日か要すべくかく補機重徴がて二十七、八日ごろより馳酢臨な搬へて本標三千名および四派、派鹿、繁茂、霧山、吉長、吉摩、であるが現在々連中の村上、十浦、山西、竹中の四季率がそれたく四座に耽れ繊維低率の恥酷使さくび軍人撃館も關係者を懸削することに決定した、誅緩の能遣員目下人事職その他職保修所で立髪とび軍人撃館も関係者を懸削することに決定した、誅緩の能遣員目下人事職その他職保修所で立髪 能に出るのは漸緩制立以來の出來事である

ので諸所に煙火打上り魔製合師らが要所に兵備と散客観波に続いた

速を最前続さして運河沿岸並に南

事なく過ぎた【集順電話】

醫療救護の

海務局では存情報を得るこれに各
動食社にも徹底さすべく通達した

社員會からも慰問 慰問品の募集に着手

川東廳四千圓

刑事に

少年萬引團操縱

失敗すれば捕縄をかけて

巧みに連れて歸る

概念さし廿三日接砂路に放て各権 連盟の概要は一年十萬國、三ケ年 を開放機能に関する海下開金三十 「東京二十三日登」権民地に割す 際を衰さたが開来廊の分は四千間民地に翻鶻を決定してそれと、道

適用に憤慨 全獨のナチス奮起 ・連れ歩いてある場所で表現の支部の大部島で指数した。 ・連れ歩いてある場所であるのなが表現に対象して形成でなど、 を連れ歩いてある場所であるの支部が表現に対象して形成でなど、 等に対象して形成でたさころこの 等に対象して形成でたさころこの 等に対象して形成でたさころこの 等に対象して形成でたさころこの が現はれ一体は対象でから連れ参し なの支配であるのなが高いに失版した際は本人 が現はれ一体は対象でから連れ参 なの支配である。 を対象であるのなが高いに失版した際は本人 を対象であるのなが高いに失版した際は本人 を対象であるのなが高いではないが、 を対象であるのなが高いに失版した際は本人 を対象である。 を対象であるのなが高いに失版した際は本人 を対象であるのなが高いに表現を組織し様は、大

テロ取締令の

小農商工救済に 金融組合を設置 本 あして機能をかけ連れまる等源法 動ってぬたことが実明した。 が成の大敵感を柱ッ様から連れ 動ってぬたことが実明した。

ーアン、マーサリス 剛婦人を信念 年後二時常教行場がら難陸したタ 年後二時常教行場がら難陸したタ

等小く行安維持良好なる驚陽、復せしむる散製込みである『奉天電息工廠に演のため个回地方金融組 する智である、常書房は金融組合展工廠に演のため个回地方金融組 する智である、常書房は金融組合を天街公署は高金利に慣む地が小 さになれば中央に統紙機関ル設造

受験準備講習 核入帳導係 大連基督教音平台 大連基督教音平台

奉天省公署の計畫

り窓に滞空八十 は其の後マール

でいません。 に三萬元を無利子貸下げその上標 に三萬元を無利子貸下げその上標 省より一組合は四 上野寛が寺で連修の供養を役び午れて百日に舞る二十二日午後二時 【東京二十二日養】大藝前首相號 遺骨埋葬式 犬養前首相 學校衛

八制ラ

本申込期限 ス月三十日迄 ・ 本の氏名四、文書にて申込のと ・ 本申込方法 一、チーム名二、五 ・ 本申込期限 ス月三十日迄 ・ 本申込期限 ス月三十日迄 菓子費の 滿鐵社內優勝戰 蹴球部の新しい催し

少年から

不動人物

市東の風 時一時要 南東の風 時一時要 大時三十分 大時三十分 李天口連順 各地 ニニニニニー 開せ地 スート・スート 領 ・スト・スト・時年温

興夜中に乗り廻し車夫を**脅迫**

其金でル



目的に襲ふ

注目さる匪賊の行動 る肺臓の危 調査せらめたが氏は二十二日帰任 異場の狀況を見る

779

施保温低を取場に膨胀と とつて清観を重都では重に旭上事 といる。 | 「大学の歌でとから、一般ない。 | 「大学の歌がら、歌歌の歌を与うない。 | 「大学の歌でとから、一般ない。 | 「大学の歌でとから、 | 「大学の歌歌歌歌。 | 「大学の歌歌歌歌。 | 「大学の歌歌歌歌。 | 「大学の歌歌歌歌。 | 「大学の歌歌を表した。 | 「大学の歌歌を表し、 | 「大学の歌歌歌を表し、 | 「大学の歌歌を表し、 | 「大学の 決の際に居た突撃隊長ハイネスは

春のサ 開催の計畫進む 各美術團體の綜合展 p

では、この配動では臓器を持ちない。 ・ 関連をでは、 ・ では、 ・ では、

執務せぬ

島が去る七十里の千里島附近に坐大宮所有長春地が去る七月六日青 た青島無電局 漸~改善され 好奇心が生んだ 紙幣ナンセンス

大連署で偽造團騒ぎ

大骨社の重火 本大倉期日 九

戦時ので揮戦中の阿片十五貫を選載し 七時 大連繋では纒葉開催明瞭さなつた 作を進めてぬたものである、なほ 安全排虫率何より優る ゼリ

東のまゝ言論整御神祭販職中のさ出、一大のまゝ言論整御神祭駅でもれた離隣に間した。これいては大連警司法保では出資管理其他に関しに関しを開発を不指には出資管理を使に関した。 モヒ密造未遂

日輪支店 カフユー

毎日午後六時まで本人來談近日新開店二付キ美給さん至急募集 カフエー ダルニー河畔 電話 暦下上 下上輪まで

歯痛にセロシン(聖路心) 日本株素店

満洲スポー ツ界の恩人 職能無意思な

岡部平太氏退

耳よりな話 ではあるが

見事頑張り

新記錄

滯空八日

期聚落を現地において施行

昨夜微震 つき協議を重れる等 出資關係判明

リニ十一日までに四百八十三名に

内にかられたよればヘルピンコの一般におがられたよればヘルピンコの一般におがられたよればヘルピンコ

だっぱったものではないかさ老虎灘、 四百八十三名 哈市のコレラ 五郎の捜査願

生殘つたか

自殺か

あなたはかげで聞いてゐること、

いえ、東込むのはわたし一人

からで かが近らアロで被水峡画庫の第一 をかめげ「四里ッ子」か上映へ が近びて十月一日初日

層か歩くあらゆる者の服然が、そ がよりの脚方の手元には、計會の下 がようながらいまったのがそれだ。

別で大衆悪行の新記録へ運通し▲
この順館の報目を除ることである。この順館の報目を除ることである。この順館の報目を除ることである。

館から大人村

處

分夏物最

後割引大投賣

廿

\$15

H

廿

五

日

日日

を食き聞いて、砂三次はがつか

所三次は、

お干のまだるいる

を開き出した。明日ならば、お鳥 作の娘さ名乗つて「山の一蛇家」

FI

特置NY 電療術

生安心ナ新職業

他デ絶對マネノ出來ナイ

あ、さうせかないで下さいよ

んぱいに貼つけた者があり

の手合が好な、無理々々誘拐に

ら、多分降ふで膨れたんでせう人で――女の一人がきでしなかつ

、胸にしまつて疑いた

地はかりでなく

どんな虫

んなお祝で

良さだけが印動に迎る作

へ都い女が一 りをつけて、毎日あたしが出入りんの幸び土地の非人の糖がにわた

ですがれえ。この話な隣を出すま

を知つてゐたのかし

CURIOUS 熨

(72)

フラン

ス・パテ

ナタン社超特作

生

審 作

「あたしは、幸せなこさに、何處 意外な言葉に、外三次は同様を 長恨の家へ

たが、助け人が(作三次には)級

履だけ離になつてゐる… 「「娘がございませう。た

作々木太郎技師のカメラにある。 るな一を

白ポプリン統計品へ四国 8六国 #茶色パッリンオー 龍岩白セルズボンA四圓 B六国最セルグ(新斧)上水八国ズボン・自紋料チョッキ金三国 洋月 御肥人の上送料州入経治付の事

洋加技工生产之外表方二百種電源版入。 从斯科通信教授 大阪中之自の南一丁。振響大阪一九〇九八番 バー時雨焼用・A三圓B八圓

后

·店大概北區最易北町IIO

さ許を隨追

本館 今津化學研

→津佛網甲學博士鼓明

二十四日よ

+

七

日ま

イマツ蝇取粉を使用さるに限る

▲夏の衛生

先づ家庭害虫を

傳染病の激防に努めました

究所

梶 H 小兒科

高 小赤板 大連市信義町市 詰 串 でに 神() () () () ()

J , , j



山間各紙 五

16 力于

樣 丰用

服が参り

たな

元》

往
薬
里
岩 笑 堂 楽 房

入院の應常

サンマー 子子 民花 草月 演出 頭舞新 (

今晩の

日封切混合番組 憂を拂つて朗らかに皆様を陽気にする。がはづれる程に笑つて笑つて 笑ひ板いての批評家はペンを折り嘆息 巴里人は悉く ジョルジ・ミルト **駐烈なる物語りに君よ來りて酔ひ給** 漁村を背景に描か 中央映画館

権遂は遂に笑つたと巴里

一千回の續映と大評判。

巴里ヴオ

清水が監督●●

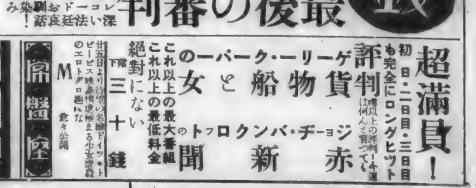
川田芳子・岩田祐吉・新井淳・田子明・泉博子演城多二郎・江川宇禮男・筑波雪子・花岡菊子主土橋式松竹フオンオール・サウンド(全伴奏)

国門 長谷川伸氏原作廿二日と廿三日二日間

地 三日より三日間 でも願らかな仇聴行題です







d

五新 新 注 一 治 行 渝 RR

和蘭陀秘帖 標件 十段デー大公開!! 廿二日以廿四日以

ンバロ西郷

-イツの合同意照明ちハ

大豆低落

報日

作一產

米棉八仙

1ト大連郷談ご同時に作曲裕市 大連の實現かも心掛けるべきで

福花取引所は本日

米棉對東洋

輸出工

徹底的整理

興味ある整理の内容

イツ汽船の

共同のパランス・シートを作る前 一、右 とて居るためはつきり分らないが 々っして居るためはつきり分らないが 々っして居るためはつきり分らないが 々っして

地方外國の船會社さ

ンの登成の裡に

(日曜水)

日

運動

三井と三支さは常に野抗的に際なった。中本國の関係筋より相管製の機能を

(株) で は かり 大連 地頭に 理念されて あるが 最近 にいたつて 蛇々 変少の 残で 十 にいたつて 蛇々 変少の 残で 十 にいたつて 蛇々 変少の 残で 十 たい 即ち サル東さい ふ 出 難り たい 即ち サル東 さい な 出 難り たい 即ち サル東 さい な 出 難り たっこと で は かって るた

北満物は確ご出週り仕継の行业満における水災のため大豆

東京組合銀行利下

定期五厘、日步一

一厘方

日午後三時會合権金利子県下げ定期五風その他

ものである、餌ちその砂織長所を ふる鈴地なきや考究中であれても、離らずも顕純原幹総を信 仕人幹続は 个後も鮮を添れて、大きに電暢教育を貼て組合総田 るであらうが、大き紀線の仕入より春利なる この機運ル提へて大いにそれるに電暢教育を貼るに流つた の方法の如きにより一層便で総合辨談を指えるにである。 このである、餌ちその砂織設施に 出来るであらう、かくてこべ和神不便ごしてさかくの議論語は 出来るであらう。かくてこれが個人間の仕入より存制を 出来るであらう。かくてこの組合 た方が姿態公正に解決することも た方が姿態公正に解決することも た方が姿態公正に解決することも 節約 される、次に組合經濟所り、仕人れ諸經費なごも の點において何めて 単便の謝安を察し、運のみならず、被注交者のみならず、被注交者 北滿の綿糸布

_

低か崩でやうなことがあつてまた。 三井の分が船積みもせゆうち りなみたわけである、かく変版 続けてゐる 電話で振のため却で一朝波の像下 冬季に入って

粒領事查證規則

数無塊及筒。 数無塊及筒。 を独した上大分を でである。 では、大きない。 では、たちない。 で

冬季に入つて需要に僅かの期待を網さいるしのがあり需要者さして

國民政府より公布

滿電豫算會議

五三一十十七典

神戸期米

附公布の領事送状務総規則される。一般に対していいませんが、この旨を本年八月十年にの旨を本年八月十十年に対している。清晰な要物

為替又惡化

夏秋蠶掃

1/2

廿二弗二分一に

島間ち一糖二分三厘の液砂である数とて一千百四萬一千二百八十六

定期喰台高(世二川) 定期喰台高(世二川) 京和 二六五三車 五三車 京和 四二八千枚 一六車 一六車

需要杜絕す

水害で営業者の打撃

るぐめを申滙 **み悩の法止防**

滿鐵硫安輸出口

三菱》割込運動

四割、南浦六割に鑑分されるが南 は十七回方の安価である上海さ内四割、南浦六割に鑑分されるが南 は十七回方の安価である上海さ内四割、南浦六割に鑑分されるが南 は十七回方の安価である上海さ内 地での五回の幅は触入原常の輸入 からに見いる。総名に繋びの大水 一人 能二 である故に相当自然 からいくは銀管の経験によって臨るから結局生分は北浦の撤棄さな 川玉統布上郷 同様の からいくは銀管の経験によって臨るが、総布をいた。 これに、十二回若しく

三井の獨占希望を脅し

滿鐵は慎重を持す

銀價が最低四十二個家

着最少記<mark>錄</mark>

いへば銀質の密膜によって脱 である故に相場自然

沙票飛躍

十圓大臺乘せ

◆…都市部蔵多町舎の企設によ 素参町舎が動き出して来た。 素参町舎が動き出して来た。

紐育株式

躍進を

地場が、日中祭馬の工場に対して、大田の大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場に対して、大田の工場では、一田、大田の工場では、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工場が、大田の工は、大田の工場が、大田の工場が、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、大田の工は、田の工は、田の工は、田の工は、田の工は、田の工は、田

鮮銀帳尻(廿日) ・ 大学(0大学) ・ 大学(0大 植植植植物標金 七七二八品

解子 銀八金粉定) 編成(南電信電(田))・122円(分三 編成(南電信電(副) 20両の) 上海(南電信電(副) 20両の) 日本(南電信電(副) 10表編の) 日本(南電信電(副) 10表編の)

貸出勉强。保管確實

一第用信

世界 (大連 中) (大連 市) (大連) 医北九州商船出机 作理质大連市須磨り 作理质大連市須磨り

松浦汽船大連出帆

TH 大阪商船被大連支店 場近 海海(第山丸 九月八日 大阪商船被大連支店 東語 三七零 大阪商船被大連支店 ■ 喜剧荷摄所(大地市縣世 電話三一

||||日清汽船)||出明

豆 柏 一六五五 一六六〇 出來高 一萬七千枚 出來高 一五六〇 一五六〇 出來高 一千箱 出來高 一千箱 出來高 十三車 也 来 三三五〇 二五五〇 出來高 十三車

年二十十十八沿沿南社 三 沼澤部将株式舎社大連代理店 高 朝鮮和納株式舎社大連代理店 日 本 郵照株大舎社大連代理店 日 本 郵照株大舎社大連代理店 大連市山縣道豊近七八四六番海 大連市山縣道豊近七八四六番海 大連市山縣道豊近七八四六番海

高三反撥、約更念反撥。高值十里高三反撥、約更念反撥。為獨書二個比坐高三反撥、約更念反撥。高值十里高三反撥。高值十里一八錢見當、常限三十八錢見當、常限三十八錢更當、常限三十八錢見當、常限三十八錢見當、常限三十八錢之原。 電腦 動定期 值 酸 枚數 動声 其限 三八八章 數語 為定期 值 酸 枚數 數語 去其限 一高枚

版投稿落 綿糸も急騰

東京期米

良秋田清誠恐誠野イム事ヲ期ス

翻奏答文は左の如くである『東京二十三日費』衆議院の

奉答文

質問はするが

松平賴壽伯を 豫算委員長

【東京二十二二十 類】 無此政治戦親

統一實現

変真長及び常任委員の選挙は二十

派割當數 常任委員各

結局鵜呑みの腹

民政黨の對議會態度

食は午後二時職會能襲委員を決定して社民婦人同點が脱標を統一する事業十二十世費」實院签派交際に終第立の源大衆總元無難婦人同點の第大衆總元無難婦人同點

接收した奉天關

奉天間(劉眞は接收後書類二十二日滿洲國に接收した

沿道各地、

展望車に

立つて感謝の敬禮

武藤全權

優に 一般語に挙列して述べた、一七、八一巻、殿島に渡り旅館岩地に

軍の催ふし

投機取締令

一投機取締に調す

運輸階長等は

奉答文

楽に對し強硬に質問の欠なは一致せるこころであるか

無止及び議長際当に後遭にマイクの結果で議會より以内に逃験地入 の結果で議會より以内に逃験地入

衆議院の勅語

政國兩派ける

日

三氏(二十三十午後一時國民同

れた水水

多少の不満たけ

世五日の施政方針流説に動しては 開し政府駅の存在部をで出たは でき事が機振されて始る、信 でも事が機振されて始る、信 では飛ご一致の流 では飛ご一致の流 では飛ご一致の流 では飛ご一致の流 では飛ご一致の流

に選択ける

人たる事を決定、更に政大の歴象で全能が動行線で、東西の歴象で全能が動行線で、大きな関係。

婦人駆締結一覧理される事さなつ

安んじて去る

信賴し

各地轉戰の村井少将

守備隊所順土居本通課の行方に極林部下の駒兵に控致された綴

祭のため単獨出養同地附近

本庄中將動靜

陸相衆院招待

据附け

酒類は法度

島田禰氏郷四名に一任する事にな「三日の延長は巴むを得のさしてる」すべきでないさいふに一決、山田「懸れり暇びに存る、政府も死二、だらうし、會議隊會依前に間障さ、然と實際問題さしては會頻延撃は、の結果必要ならば政府が延長する」ものには反踪診断を截してゐる、

委員長の修補者は本山大幡左の如 四日潔郷される全院委員長外常任 取京二十三日教』政友會は二十

は無性候補なるにつき个両に別に は、請應委員長 未定 職委員長 未定 職委員長 未定 職会員長 未定 職会員長 未定

經濟問題を中心に

政府案の不當難詰

農村の請願運動

岡田忠彦、整爵委員長一立ての事に決した。長、伊州仁太郎、鎌第一は編輯候補なるに

阻止に嚴重抗議

國民同盟から政府に

政友會の對議會策

川州太郎氏を立たせこれに借ら

と相談したに繋ではないが重大問題 提議には異存はないが重大問題 故再審議したい

會期問題ご

かた民政憲を見て臨機の處督に せず各派安徽會の場所を見て臨機に上つた際は

議會淨化策

議長、各派代表間に決定實施

民政態度

會期延長問題

政友幹部の意見

きものなりさし之を開書歌頭狭空では歌がた時政府において教際すべて教際すべないで、同題は言刻終了前縁架帯資上の更

【東京二十二日發】衆議院各派有

政府に迫る 會期延長を

□、建議家庭牌の常任委員を設く 「、委員會の座席を改造し出入者事となった。」 ・、政策等務員は議事常内の指定表され田議長との間に議會振動家 「、、一切の動議を封するの指定表され田議長との間に議會振動家 「、、政策等務員は議事常内の指定表され田議長との問に議會振動家」 「、、一切の動議を封するの動議を表する事

に細電制限を加ふる事

各派有志會

十三日数』政友會では本

布望ありたる旨権庁協議、民同盟から會期延長の共

いったがある。又政府が許されば、この様式で政府に見り

政友委員長候補

民政黨側は推さず

曾期を一

日位延期か

第三十二日教』二十二日の臨 「東京二十二日教』二十二日の臨 「東京二十二日教』二十二日の臨 「東京二十二日教」二十二日の臨 「北田の名」にあって二十三日議会 「東京二十二日教」二十二日の臨 「北田の名」にあって二十三日議会

時局匡救豫算案

廿五日衆議院に提出

恩賜救護費

自動を購つた内務省では、自動を購つた内務省では 地方倒當決定

の暴言に

及代議士警告

預金部委員會 原案可決

自編

土以哲の惨虐な 『抗日戰爭要略』 各地の義勇軍に配布

行機を選け夜間行 「魔族権主を終人法が教」の際は「攻撃は」本の飛行なべら、一等の外 銃殺は弾薬の

戦線を死守せよ 北平分會に数で日本軍よ 中央、北平分會に電命

關東軍々狀奏上

楽の間東軍の軍販を委曲奏上すの下に凱旋将軍さして参内事業

土居本通譯

虐殺判明

二十五周年記念一期間

■初等をか

製造所 便利瓦

ドイツ政局

ヒ氏の宣言で

勞農政府公布

本庄中將告別

【東京二十二日發】有吉駐支条

江木千之氏

有吉公使赴任

で田二草

武運長久

選各職はもさ

十三日午前九時殿島峡紅に発信して「在浦甲の感謝な数紙を進

店舗社に参拝

り帰路、岡山、戦



京に召集し(ハルビン、松花泣の一より一週間縁者會を際係る満洲國軍政部は省各軍の幕僚を新一江防艦隊、蒙古軍も含む)

滿洲國軍の講習

滿洲國軍政部

【東京廿二日養】 交都省の満州路 野立つた、神戸より演绎大連に起 野立つた、神戸より演绎大連に起

軍規肅清等に努力

た日本から満洲への輸入貨物はおり締ら産じの結果さなる、まなり締ら産じの結果さなる、まなり締ら産じの結果さなる。まなり締ら産じの結果さなる。まなり締ら産じのは関連が高級であるがのでは、

動のないこと>ならう 動のないこと>ならう 動物の恐れなくこれな 東州、満世 頻であるから納仕 東州、満世 頻であるから納仕 がさら動物の恐れなくこれな がさら動物の恐れなくこれな があるから納付すべきだが到着港に

に決定した、而して整束関時代の 厳禁、統制が期することに注力を 対く著、なほか出山の末路等は滿 がななななな。

文部省

0)

滿洲國特派全權

武藤大将を送る

特別は素配して、影響階数の は恐らく永久に悪らなかつたこのであります。 かのであります。 かのであります。

一部の領土に帰して居つた

永久に来らなかつたと起これ、産業間数の機會

拓務大臣 永井柳太郎

れたさすれば、浦州の現

をの三省の間においてさへ、馬賊 に、総 をの三省の間においてさへ、馬賊 に、総 に、総

総に胜た寒からしめる【寫真は古北口長城の大南門】



新河より可互上でリー 北平、熱河関四百八十支里、1

熱河の町に入る

(3)

へ他秋節を目前に燃へた今日戦騒 高か百萬元の値下り損さなり呉き 布敵や砂糖陶器酸は散物的品により日貨取引の大手筋たる

に防穀令

黑龍江

水害による饑饉

食物の財産する を が未開登 ないのであ ちのが少くないの 活路を収めん 人がアジア

を呼ばて、その未 全職大使の首席競技を命ぜられた 川越氏赴任期

販売が乗くなることだらう▲電流のこみにいやますわが戦器

米

퇫

サーテンテ

ードルーヒング

全権提邦石様中府のあさかう

育席開員の難川美吹中将他大

本月下旬ごろ

開風に托した▲京都で

ろ山海にひど

よろづよまで

駒井總務長官は二十四日鎌京の後 くは来早々出験計任の陳定であ使館参事官川藍茂氏は本月下旬 駒井長官旅程

一般二十六日率大響不眠、武庫であつたが、二十四日大阪発京 山岡前長官 の結果だが、地間車輌は暫て長期の結果だが、地間車輌は暫て長期 工餘名に施恢した▲野は上衛行工餘名に施恢した▲野田に記し、日本事品の様式と加らて、漁舗の成民に知らて 放班。世語に掲する苦労なことにならう▲浦洲野大の

0=

本品をお使用になれば非常にお練です事。十年、十五年の保護付です。他のルーフインが良い事は傾合です。他のルーフインが良い事は傾合です。他のルーフインが良い事は傾合です。他のルーフインが良い事は傾合です。

カには非常に強く、英厚さに従つて五ーフインゲは種々の抵抗を受けて順根ーフインゲは種々の抵抗を受けて順根は他に比ら、價格、無費安く延慢の降

日院政治の満洲関側製人と一門の時三十分雅列軍にて來京、二十四時三十分雅列軍にて來京、二十四日の前側東長官は二十三日午後八

すので崛る類様されてゐる『新 問語の体地における顕観討伎に 会一萬國を又滿洲剛點版プロンソ 問語の体地における顕観討伎に かり一氏は金二千國をいづれる智 を一萬國を又滿洲剛點版プロンソ といづれる。 通信電話 まりつゝあるが日本森十字社では を発散官を搭取し近く戦粉論者を しょっては各方顧の■情意然として集

仲秋節を控へて 天津華商の倒産 排日と爲替關係から

質の大市場でその 東へてゐる際、最 者多くなめに 東遠い來市沢極度 庫に供託して其職 様 では託して其職 して共能を避けんミす 或は外國和界の倉

兵匪擾亂件數

な無視するものだこの愉慢が昂ま 戦死観覧四名、資保電管三十名、 が 微地線の製造さ光に王公安局長 総でないレコードを作り之が警察 が 微地線の製造さ光に王公安局長 総でないレコードを作り之が警察 を無視するものだこの愉慢が昂ま 戦死観覧の操性者を出した。即 は 上野に離底を見から、 に 不幸多飯の操性者を出した。即 に できる飯の操性者を出した。即 に できる飯の操性者を出した。即 に できる飯の操性者を出した。即 中は関に或って南浦一都を横観した作戦は六十八件、浦瀬創設が来 六十八件

二日定時総會な際き和鑑金県分裂 (無配) を可決した 東拓定時總會 廿二日開く

榮轉の各將校

を表別へ低物戦さん思ひて、知徳な を選挙言に戦ら、之能ら撃ひて、強く底 を形以、其影響を解ふに足る人途があらずんば朝ち王重、以て其極さ 1、6) 日午前大利 日午前大利 保護派、二 年後 三十日景 二十二 景



桔

九六、一〇

カココロ

九六、五〇

夏物整理大見切

洋半

傘える

大割引





運轉手養成機機軍聯へ派遣確實

満豪新天地に活躍せよ 大連市北大山通十四番地

原の四三四四三四

新古自動車の賣買は 洋

身の上の事親切に判斷す 大連ナニワ町(イワキ町の角) 家人相相 扇芳ピルデイング五階 運命鑑定 所斷易連大 12七 邓麗

化電流 鞋板被 品品符 饭具具

窩高石商 大連百貨店內 白 牡 丹

トロ中古品三百臺質物あります 親継河側に買うます

爆房、衛生、水道、工事の御用命は新屋へ

三元八〇〇十

移民事業ご

に無影響

關東廳當局の觀測

證制度は

その警戒點

社

說

新し、割だ

然とはに解 施に三四人

米聯邦政府

筑紫中將着京

市。

况(甘田)

收入激減

館に来やうさい

所を知らない 類であるにお

その脳中に接っ、地解政府の膨入は

駐葡公使決定

前るアメリカまで-

満洲国土は府を縁に政伝の部である放生派で入京浦州県本テルに球や着別車で入京浦州県本テルに球

買滿腹で

萬弗中所掛を取入は八億四百萬弗年度收入は前期に比し八億七千百

『東京廿三日要』まる三月我園さた絵紙でしなることとなり近く左に終現、■■前府リスポンに公使に経現、100円のではあることとなり近く左

の巨額を滅じてゐる

依然不穩

なは笠間公使のアグレマンは廿一

辭令

ポルトガル開駐初被仰付

N命全権公使(ベルシャ)

ランカシャは

室の婦人子供

歌し独しい事

大阪神 公會さ一致し電影にか 公會さ一致し電影にか 公會さ一致し電影にか であれる。 滿鐵社員犧牲者 以來の 外なしさて各 を は世七日から總確案決代するやも が決の曙光見えず約五十萬の戦王 がシャ被緩地帯の整変総単は依然 がシャな緩地帯の整変総単は依然 知れの形態さなつた

任關東國發展(七等) 化關東國發展(七等)

依随绝本官

任陽東廳

廿二日神戶發

をならてゐる 満石に悪斑は他に長時戦災を記して ・ 実に第一線に 者二千名を下らずさみられるが、 ・ 実に第一線に 者二千名を下らずさみられるが、 して観測さる【奉天電話】 官憲を脅迫 天津の除好團

錢鈔新豆高

しては各方面の■情報然と しては各方面の■情報然と

満の水流に野

水災へ寄附

殉職一五、拉去三五

群令 【東京二十三日後】

今定期後場(単位限)

断によ

作關東歐技師 (七等) 作關東歐護信副爭務官(六等) 作關東歐護信副爭務官(六等) 大連都市計畫委員會委 順東國警報 任關東國警報 ||東麻群令二十日 産業権助 **連期** 期近 完

て左の如き脅消狀を郵送し官監修を決かても破が悪人も破が悪の名談を出るが天津全市の原態を表しるが天津全市の原態を表しるが天津全市のの場合を表している。

八級俸下場 化胂 雅助八級俸下場 医腹膀胱 佐鄉 雅助

麻袋粒

出来高(網班 エコナイ ・現物後場。単位後5 銀質金 銀質洋 金製洋 ・1500 11表10 1230 11表10 一時中 出來高 銀對洋 一萬一千國一

專與人員 五十名 滿蒙 公 滿州自動車學校入學期日 九月一日 滿蒙 公 滿州自動車學校

○三 六四 一五

| 日入港火連丸にて来速 ((大汽監督) 同上

* THEN S

寒の情報 に繰た握み四脚を怪職もの無線の間 ルリミ糊つけましたら囃子と原紙の間 ルリミ糊つけ

子供に與へるものであり

明るくて温い感じご親しみを

(17)

に越してれ、それからもう一つ山だが、あの向ふに見える山な趣蔵





そばの事むらの中に被込みま

「台所革命」「肺病を結婚」血色を好くし 皆様を待つてゐます。この外實用記事

人公論の實際記事の學價を高からしめる記事

「秋にも洋装を續けませう」等の婦

漢のものがたり、「情死した近藤柏」 近く親子地蔵を建てるに至つた を記念するために、勝浦の港

~に見る」等の護物が



人を運ぶ大飛行機

機にもなつて居る、何れ近い内にこんな極続が戯え質斑して大西洋。大空洋をも思ふ伝分徹賦す飛行機を搭載して騰時辰率が悪寒出衆を鸞にして織空世紀の復讐をなし下の車が利用して鬱隆出谷焼がニユーヨークのチヤーレス、J、スミス氏に使つて考察された、此は全部輕変衝撃で二百谷焼がニユーヨークのチヤーレス、J、スミス氏に使つて考察された、此は全部輕変衝撃で二百ドイツのツエツベリン偵然の三館以上の遠力で一時に五千人以上の旅客を運じうさいふ水隧廠用

昨年の全頃から首の遡りに 首の廻りに イボ様の物

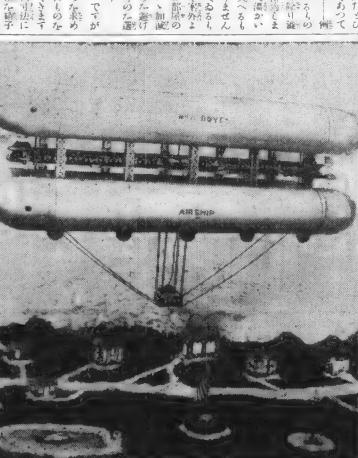


記事さして、「子

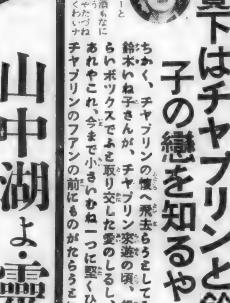
た宵」(小笠原節子)「父に別れて婚家を去っ

情な波田早大講師父子の死 性愛の勝利」を題して純

はるぐ、海を越えて、ダーピーは日本に来ました。映画人早川雪洲との間にてきた。 からうとは、何たる美しいはなりの女性にもこんなに力強い母性愛があらうとは、何たる美しいはなして日本と別れ、再び「子のないが、ませう」等の場で、大一次ので、一般えて来た」なので、かりとする間際に、ゆる雑誌中婦人公論のみが獲してた。 たて漢はてたまして







あれやこれ、今まで小さいむね一つに堅くひしかくしてゐた一切を、らいボツクスでふさ取り交した愛のしるし、笑ひと涙を地で行つた鈴木いね子さんが、チャブリン家遊の頃、銀座の某カツフエの薄ぐちかく、チャブリンの懐へ飛去らうさしてゐる小鳥のやうな少女、 のがたらうさいふりで



悪がこの職會に旅て如何なる攻戦れ後本権的政験が開始されるのは廿五日か

ひかれたら、夫のしよ、妻が獨りにな

癩病の斑紋か 錢白銅貨位の

家人が崩崩の斑

一中湖の遺難者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一中湖の遺難者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一中湖の遺難者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一中湖の遺難者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世湖の遺難者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺離者中、不思議に助かった生存者長畑君が、 一十世級の遺跡者中、 一十世級に対している。 よ・悪あらば





新感覺の 淡化粧料です。

カはノ

れず、何時もかも をふせぎ、流にくづ

一品で一分で 日ヤケ つけ

二重奏です。 クリ 美肌と美白の オシロ イです ムて

青筌に浮ぶ雲・ 夏の O H ! S M A R T ! ひどつけのメリーで かな白さは の微風 爽や さは

と鈴木いね



商店

東京·平尾猹不

前のかな日色。臨火災の川心。

を保ちます

清新な美しさ

賊な撃退す

湯崗子附近に於て

飛嚴令

理席任領部系建氏外八名主解部参加者で選走されま

必ず奪還する

拉去された岫巖の邦人敦出に

劉縣長の固い決意

日以内に

匪賊脅す

遼陽出魂碑や

帰隊は○○名為 したが城は湯岡子玉泉館裏東方の間職道を両方よ したが城は湯岡子派島 動軍撃された戦を廃始し遂に下、濃岡子派出 動軍撃された戦を廃始し遂に下、震闘子派出 動軍撃された戦を廃始し遂に下、大震闘手派出 動軍撃された戦を攻撃を廃始し遂に下来の地駄に徹伏と居るので

陸軍療養所の傷病兵も続ん取り出 選撃部補以下十名出動し佐敷 第二千米の地脈に徹伏も居るので した、怠殺により本逐漸響か を対するを入資さして を対すると、急殺により本逐漸響が を対すると、急殺により本逐漸等

邦人岩田某

満洲國が補助せねば

|開催は困難

態域と編組なる道撃をなじ戦選

の捜査本部

毎間一ヶ月最高六角。

が成立した。 をでは、 をで

しなく 既に参が献より無いするかについては数に連っるかについては数に連っなる工。

部署な明き夢州にあ

三十三日量(蘇)一圓七十錢

廉低價藥

五二二五五五五天

五十後 一〇〇

五〇一般 二十銭 五〇年 七十銭

一〇〇锭

側にも健康を見なるという。例のにも健康を実なさるを得た。

百分の四、五(千分の

ならのさあり、夫々は常するものないが、大さればよいのである。

=

企業地とし 秦天商議調查

後六時三十分順及総出守備脈の小の の置名を人類でもて拡起したが年 安潔五(m) 戦数安(12)主機能(15)

先驅機 圏車の 遭難當時につき

部落に城事

ンクの中に飛込み 該戦戦の母め人質に拉

命を助かる

坂井機關士語る

會態認識能に養毛する。なほ若も といれてある 「一四萬國)下肺決定せば直に惊覚。 「天における博覧者 「最政府へ正式交渉の上補助金(約」滿洲國補助金下跡。

この學術的事實を

新發賣小

小粒錠劑

著名藥店で

一齊發資

によつて開催の運命が決助金を支給するや否やの

危ふく兩名溺死

を追つて

黄金臺海水浴場の

騒ぎ

はエピオスのみである。各種の榮養劑からエピオ乾燥製剤として最も理想的、最も効果的な酵母剤るものがいづこにあつたか。卽ち我國唯一の低温

たに、秋に一瓶、 庭常備によく、旅

至極適當!

三元の経験

五二五 十 銀 十 銀

な小粒(産業のエル)家服用し易く、便利

素晴しい人氣が集る…

るものがいづこにあつたか。即ち我園唯一の低温る實驗に於て、檢微鏡的試驗に於てエピオスに勝様を正視せられよ。その分折試驗に於て、嚴正な

松剤中の王者である。饗學の権威者がなされた業集養力價に於て、治療効果に於て、エピオスは酵

躊躇は疑の第一歩である。各科の權威者五千余の

ス愛用蕉に變るものが日々幾百人あるかを見よし

唇家が實驗立證し、數十萬の愛用者が確議するエ ピオスこそ紀体信頼してよいものではないか下記

トミ共に陸岸へ戦。

諸症に適應する人々よ躊躇する事なくエピオスを

の知く二十二十十 將離旅 首民多數見送りの

野、破兵多戦同地に急行し 戦のため向った、王敦忠宣 第軍権は二十二日午後低等

る人質消去機型事件の領費に農民 る人質消去機型事件の領費に農民

人質拉去頻々

營口の土壁完成 最悪の場合を豫想し 大規模の警備演習

金家屯の匪賊 中の公安職主殿忠東はこが派伐。 第中の公安職主殿忠東はこが派伐。 日地一帯警 象平房に数名の附属現れ面 王殿忠軍交戰

官民送別會 山岡前長官の

の山岡前長館

戦を南方何家中

唯

の完全酵母剤

(專賣特許)

略和間に続て開催に決定會致一個別會は來る三十七日午後六時から

生死一月 に不公平があつたので百餘名の部 であるさ 「後間日際市後所へ車込まれた。」 に近いで、一般で呼に殴り常日受防にておれて、一次のででででである。 「一次出版者に被称で表が、「一次出版者に必称であると

を多量に補ひつつ酵素の作用によつて喰崩力を養ひ、自癒力、抵抗力を怜犬する。エピオスは胃腸の作用を組織的に高め、消化吸收を良くするのみならず、ヴィタミンは疲れ、愧全な肉体を作る事が出來なくなり、愈々變へ、愈々弱り、恢復が長くなる肺結核、肋膜炎はヴィタミンご榮養の消耗が非常に激しい上に、榮養を補給する胃

に與へるご發育力は素晴しく延びる。 順は異常な發育を遂げる。又雕乳期の幼兒に人工榮耋(牛乳、ミルタ、重湯)品ご共順は異常な發育を遂げる。又雕乳期の幼兒に人工榮耋(牛乳、ミルタ、乳兒の骨格頭生活様式の變化による事か近頃は母乳不足を訴へる母性が甚だ多い。エピオスを服用 運輸を旺んにする。斯くして身體の抵抗力が頑丈に築かれ、體格が見事に甦生する。ピオスは筋肉細胞の活動を高め、新陳代謝を媒んにし、血液を淨化增殖し、各器管のめされる。重病後に於ては衰弱の為めに往々脚氣を病ひ回復を後らせる事がある。エベ来の成別者、腺病質は抵抗力が弱い為にすぐ病氣を引起し、體力気力が共に打の性来の成別者、腺病質は抵抗力が弱い為にすぐ病氣を引起し、體力気力が共に打の

昌加

10人質は地芸された同日の午後 ・ 工時公主顧の西北方二十支里郭陽 ・ 東北家市皇郷がに鎌目子洋の一味 ・ 大きな主義の西北方二十支里郭陽 ・ 大きな主義の西北方二十支里郭陽。

三名の版を射殺し

南地参奏成方の名の名五

衛北方二十支 正知の部下

審素を清掃し、便秘を矯正して一日一回の健康便を排せしめ、健康長壽を保全する。 液の分泌を避んにし、消化力を高め食慾を増進する。腐内に於ては又喰菌作用を高め生命を威かす。健康の保持は胃腦の強健にある、エピオスは胃の働きを活潑にし消化胃は消化不良や潰瘍を起して不健康の源を作り、腐は毒素や細菌の集合地こなつて 脚氣、心臓性脚氣、産前産後の脚氣、重病後の脚氣、小兒脚氣。乳兒脚氣に最も適す路床上からも養表せられ、體験患者も亦その奇效に繋いてゐる。癲痺性脚氣、浮脳性含んだエピオスが何よりもよく、叉常用すれば養防にもなる」ご誘家は學理上からも脚氣の養病はヴィタモンBの缺乏から來る。「脚鎮にはヴィタモンBを最も多量に

元遺産ルービロボツサ・スピネ・ヒサア 社會式株酒麥本日 大 元造製 町 修. 道 市阪大 五 邊 田 元賣發 衞 窗 兵

要と醫界で叫ばれてゐる....... ヴィタミンBを攝取せしめる事が必健康の保全ご疾病の治療には多量の

がの一種に二十名

支里伊通照野家 を でせんさする

老長壽治

良道に進む 二年間禁酒 拔打的に新税

鞍給を狙つて 他ではこの無通伝統では ではこの無通伝統では を がのでする。 の ではこの 無通伝統では はない。 ではこの 無通伝統では に動えたが。 察市の居住者に麩し政府の命なり 童さなつてゐるが、今回機に千金 監修の居住者に繋がらの前しに大 館)一期分一元二年を聴課し乗つさして自輸車税(年現大洋二元四 就中邦人 又日本歌話も今や完整の嬢に楽しンスに於て絶野他の追従を許さず 方事務所社會保後機の下に二十三新師明状野綾子女里の獨唱會を地 然で開催す縁子機は本邦女流動が一年後七時代より小規模の大議党

軍人際電五十八番線、大会一個 することにもた入場線、大人金一個 することにもた入場線の一割な影響。 一個で線定入場線の一割な影響。 一個で線定入場線の一割な影響。 後一時中地方事 日の記念方法等に聞し二十 事變記念方法

鐵嶺軍歸る 鐵 長その他關係者集合協議會

西海岸の賑ひ

網引やチヌ釣 すの要がないかも

探し求むる

【海順】管内三調密に於ける長野 東郡長郎、黒川所長、中村教順は 上田、佐々木剛連覧を応門の上 上田、佐々木剛連覧をに続ける長野 では、黒川所長、中村教順は では、黒川所長、中村教順は

關東廳に釋明

例の黒川所長

数作することに決定したさ

ロシア少年

三被服廠を

确洲事態突發一周年記念の九月十

の驚いた後子が家へ走り込まんさ

5予選金職条致 むまじた寡はこ 地度利の執行損譲中の者にも同

コレラ患者の 撫順優勝

家族全部收容 収容した。 地全方の家様 公主嶺各部隊

七

郷車に乗り込み十九日来率も心器 郷車に乗り込み十九日来率も心器

住した

清燥社會保主催の登集家教野練子

荻野綾子女史

米津午郎氏(陸上競技満洲選手)

米津午郎氏離開

日夜十八列車で赴郷した

カ月十日前後を以て開資するが本丸月十日前後を以て開資するが本年は無くの開催、北浦方館の永雲に御事込の紹介もある人九組た筆に御事込の紹介もある人九組た筆に御事込の紹介もある人九組た事にの開催、北浦方館の永雲に御事とので本年は九月下旬頃なり、日本ので本年は九月下旬頃なり、日本ので本年は九月下旬頃なり、日本のでは、北京の大学の関係を表して、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは

過較來當地に於て栗葉甲であつた

ホテルの別館

第一回整備を蒙を際脱続祭書に際、第一回整備を蒙を際脱続祭書に際、第一回整備を蒙を際脱続祭書に際、第二回、「一」日午後一時第二回、「一」の現状に鑑み十九日午前十時

て少年はハルピンへ響もない無質

警備打合會

子供二十銭さ

人夫制限

で美味しくて經濟的の

界の人気花形を悉く集めた大畵報、之だけでも大變な値打のものです。

六十餘貞、音樂、スポーツ、舞踊、歌劇、映畵、芝居、

雷曲等人各

家 政 輔入用年齡二十五條 第十五十歲迄信方動人容 第九六五條

算盤の御用は

寫道 助手十七八十事集

各界女流人氣花形寫真名鑑

幹事會

時局委員會

順

放送

鞍

を得め其不正行のに難し大策組なに至り緊結常局では目下撤組調査

反應に一部に慣むべき 母は彼の幼兒の時亡しなり父々をが此の源ぐましきま レウイギバフロフ(こ)さ種し彼なが此の源ぐましきま レウイギバフロフ(こ)さ種し彼いのが見の時亡しなり父々をしているが、この少年はオ

・フは無くり激走して行方不明さ ・フは無くり激走して行方不明さ

●延の兆に置み鴨緑江岸からの下さんさしてゐる、それはコレ

・ に発車に乗り又は徒歩で北平に逃りついたが機丁父は畑れで又風説の下が機丁父は畑れで又風説

なつたが人等に北平に居る

るさ聞き

(可認物便郵種三第)

搬入禁止の野菜類を

販賣する安東の商人

·惡德商·

に鐵槌

往

の下に強大な戦勝実で選手財务

で午後四時引揚げた

旗を陳列

民政署庭球戰

球軍の挑戦に應じ來る二十八日民政署の庭球部は大連高光統子

前九時より新市街民政署コー

最近た の特徴は左郎の娅~低地に向け出 の特徴は左郎の娅~低地に向け出 の將校出發 ╈の列車にて同聯隊 不幸二つ 開原地方事務所

にホームを埋めた 釣魚等は危険 類立な見るに至つた此の記念日な 大後一時より地方事務所會職室に 総山時局委員會幹事

州外軟式庭球戰

各地代表を集め、記念金を開催する必要上二十六日午後二時よりする必要上二十六日午後二時よりであ必要上二十六日午後二時よりであ必要上二十六日午後二時より **貧傷の三勇士**

震験、両児の三勇士は内地へ機像。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示したい。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示ない。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きない」を表示した。

「大きな 慰問の行脚 二青年軍警 大石橋

合行の排主で逸話に常人でゐるがるれが、家庭の事情からこはい

は己を知る者の前には命を

には、何をおいてく、最記事だけはセと伊敦を願ひます。を書い、神歌歌に起いて色く繋奏された、前に帯解いな記れて色く繋奏された、前に帯解いな記事が表しいが大きの選び方着附の工夫、命のよい動作

大家 平家住宅若検町一六五番 大家 「新川洋行 電六八七三 「一、洋一、質卅二編電六八七三 「新川洋行 電六八七三 「新川洋行 電六八七三 「新川洋行 電六八七三 「新川洋行 電六八七三

養家 坪、土地二百年 東京 屋ヶ浦黒石棚株

電話 質受けたと

附錄)優れた子、美しい子を儲ける法

い子、立派な子に育てる法

梵家 乃木町九番地

派遣多忙會員至急募集職心看護婦會主義等三浦弟子養等三浦弟子

女家 向陽應十四番

全融 会社官公東の方に手続く 方町五ノー七河野電ニニ五、写 域 方町五ノー七河野電ニニ五、写 域

看護婦 家政婦派 造

・小口 信用競月駅日駅極級手標 ・ 1個用立ちまず ・ 1個用立ちまず

したらかな子、まいまとうでとったとうか、この附録一冊で結婚、妊娠、

出産、育見の重要

女家 原原則七一〇三

登家 戸石藤向ふ山鴻瀬宿舎 金新四四一五 信泰町三宅洋シ 金新四四一五 信泰町三宅洋シ ・各種水便瓦斯風呂スー

大勉なこ、三階級室事務

强力治林新藥

ムラタ療院

脚婦 中 中 鬼

女形の名師中村職助文と舞踊界の明星花柳さんが、化粧の秘訣

を

つくる法問答

本清史(こう石非正夫(こ)の三帝年 るは東京から無銭途野で講教部と、本郷史の一様に動く満種欲要 間気を設置すべく、大速から気度店 谷を終て二十日大石橋に着し直になる。

本清史にも石井正夫にもの三青年法政大學生問島淳三でも許鵬家権

ノ八高橋好(五二)

一篇署より瓜生芸務主任さなりで

合は消息機のお手並を拝見する座談を 初秋向き半スエーターと帽子の編み方 方が実術就獲時の顔と髪の手入法 理。熱理質

和服 機械町二六 富田裁 機械町二六 富田裁 を 機械・ 高田裁

不用品賣買 電七四三五

日本 (混血の子を練る)、混血の子を練る

性 版 本 學 編 病 石井家畜病院

邦文 ゆイブライター 番 鹿 霊 **艾衣** 裳 蟾嶺用 電話三二六四五新 **技衣** 娄 日酰町 三颗菌 ナニア東路店 南海堂研藝所

議前莊の横より入る 大連市標花墨一四五 初田 **畜犬商食**

大東る番大、警察大 原大・愛玩芸が大 原大・愛玩芸が大

西頭九香地 第二二三九

大連萬年筆病院 第二二〇 本 ホテル権入(天命権)

天帆 紙は此甲に限る

白帆に無数お化粧紙

京人 男女支那脳の郷無有 男女支那脳の郷無有 害野町 一塩堂 電話七八五

大連市二葉町六〇 鈴・丈太郎

満日案内 車三拾穀増

古部電話は 三六九五番です

引っ張り凧の大盛况!早く買はぬと賣切れさうですその上に思ひきつた二大附錄がつくので到る處で烤人俱樂部九月號はすばらしい記事ばかりです

・定價平月號通り五十實用記事澤山!

雅写中に人事と 機等心解と概選をお賞て下さい。 雅リドール携帯用 蓄音機三百臺

黄間 家族的に御景し

電話六六五〇書二二四 全科八個以上各種 全科八個以上各種

平坟

化

粧

品石鹼齒磨問屋

株式會社

角

倉

紹品商更慢入納合組费消





保

養精糯玄 白引白改特

外生白紅奈 物姜干梅良

內漬梅漬漬 輸出卸問屋

備泉紀市 前所州 大塚 新田 新サー三七 東京町川 東京町川 備泉紀市

酢米上最

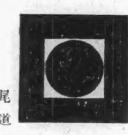


釀造元

尾道造酢株式會社

保 四五一半大大 合合升樽樽樽 瓶瓶瓶 斗 斗四

四二一八六斗 打打打升升斗 計計計計計計



日本支那總代理店

振替大阪一

七五四五

キサンダー毛糸會計

職文受信略語CLIPGOLE,OSAL 和文受信略語オサカキタヨケー 振替大阪五七一三二 振替大阪五七一三二 では、上げ二 大 阪 SAKA T五七一丁目

"WINDMILL" 服高ウ

大阪市西區製南通三丁目 貨ス印

振替大阪市

因 华障改書

場工紙製濱中

割玉良 料米米米 麥麥麥麥許 卸

陸軍御用達

類多けれ共比なし

小倉市香春口八八一番地 電話風八七八番 電略(シ)(シミス)

貨發賣元 戲南商店大阪

赤帽印飾

クタ

支店



發賣元 文房具卸商福井商店 大阪市東區平野町二丁目

御希望に依り送附



用印が、ガバ 力齒

振替大阪 一製「刷式品フ子 結船場 Ξ 舖

直舶硝西

器

食

來

食

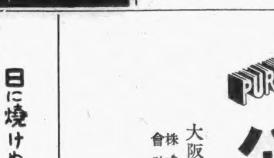
入器



文房具卸商 福井商店

大阪市東区平野町二丁自 全話本局1130

ダイヤモド里編毛糸 89 洗ってはげぬ 堅牢染



情社 松 本 鐵 大阪市東區備後町四下 電話本町 四九九 商 四五五三六六五六

振替大阪

四三



製造

元

て縮まぬ三大特長 华

日大日 本 下 毛 布 毛 布 布織織 布株株 工式式 業會會 社製品特約

野

屋問產物野吉 商

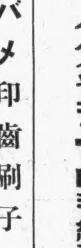
ライ

オン印

文

枝

晒





目丁一町寺實久北區東市阪大



0 標 三羽鶴 準 品

斯

浪速紡織株式會社 7 才 ル





何 の徳用で御便利!! 心心粉 赤石鹸 人絹洗濯 用用

美麗鑵 社會式株藥製業工一第

卸商 大阪市西區京町堀通三丁目 電話土佐堀七五五四番 七五五五番 振替大阪四 宗 商



番五六七三場船話電 番六七八七四阪大替振

ヘタダ

満倶辛勝す

對横濱高商第一回戰

五 A

對四で

回の補回戦の後五人黔四

二個古供子中飛▲滿俱山口捕邪◆四個 楼蘭五十嵐一邪飛子佐美

激高融野場第一回版は二十二日中 軽れ懺版して献つて来た清仏黙徳 を が市黙流野場に出場気とく大速を 経

田(呉歌)三氏審判の下に隣姶し機衢先政、木下(球衞)武井、津

によつてゐるが全線開通までに

日

復舊には前途遼遠

大日海産業機動會では乗る九月十一の大日海産業機動會では乗る九月十一の大日海産業機動會で表別、出場希望者は九月五日まで社機動法である、出場希望者は九月五日まで社機動法である。出場希望者は大日海産業機動会である。出場希望者は大日海産業機動会では乗る九月十一の大日海産業機動会では乗る九月十一の大日海産業機動会では乗る九月十一の大日海産業機動会では乗る九月十一の大日海産業機動会では乗る九月十一の大日海産業機動会では乗る九月十一の大日海産業機動会では乗る九月十一の大日海産業権を対している。

水害狀況

北滿各鐵道の

三宅末廣兩氏

海原統は流水のため海南東蛇の北 海原行き旅客および歌物の取扱び た中止してので二十二日より豪衆ま で開通。したがつて浜南より豪衆ま で開通。したがつて浜南より豪衆ま

版を記さのこと、それでも無理失理にはいたから動脈の注告により配言解析

女は絶命

も男は行方不明

自殺

商店訪問マラソン

産業博覽會で主催

電池田氏 さア、何分昨夜の電母 で記者がひつかけて見る

製造デ波は出登監より市内の指定 無に検印を受け登場正門より決勝 派に検印を受け登場正門より決勝 が記に入るもので賞品は二十等まで が記になって賞品は二十等まで

賈池田監督は松竹の大ス

受けた結果女の方は衝撃でおれまでは驚き転ぶ場局のおれり男女は急に苦惑し続め

なり果女は急に苦殿し部

激し追戦局監の独立とは を記述に終らる本意は でなる本意は でなる本意は でなる本意は でなる本意は でなる本意は でなる本意は でなる本意は でなる本意は

二十二日紫色子は鬼と識し合せて

れてゐる。

に窮す

人もカリで業多の影楽器が演じる人・あり一日にして全財産を集かった人・

お定まりの金

美人館を逃げ出し旅順方面を遊び

た▲麻者十四 さ十九日正午、茶良子は即び美人 はなるべく二人の伸んさくやうに はなるべく二人の伸んさくやうに はなるべく二人の伸んさくやうに 母親の 日午前三時ころ帰宅

発明九時ごろ五郎の母親が茶良子 强意見

茶良子は鰯機しやうさせず、仲居美人館の伸展が安か迎へに来たが

からするさ戦市場の活躍は

▲横濱五十嵐なマウンド

て

本感がに供り二點を繋げて軽いな リートしたが▲三回表権調学を美 リートしたが▲三回表権調学を美 が、本感がに供り二點を繋げて軽いな て二死さなり満供危機な

中だがおそらくこの日に決定の概様進事態部日に行ふべるの概様進事態部日に行ふべる 滿鐵理事慰問使 客庭の機能區域は次のご 殉職社員の 各班大體の擔當區域 講演、展覽會、表彰等も同時に く關家係は、手古舞からてゐる 搭哈に生存 滿鐵本年の新計畫

七

=

A

Λ

月二十七日以來不通さなり接近の異態な來たし電信機も全部心通の暴騰な來たし電信機も全部心通の暴騰な來にし電信機も全部心通

何と眞ツ

な贋物

驛で拾はれた松竹の池田監督

麗人群の來連をふれ込みの卷

贋池田監督と珍問答

一大学の後、ではホンノーでの間からではなっている。 一一階に通される、待つ間程なく間からでは、ではホンノーでの間からでは、ではホンノーでの間からでは、ではホンノーでの間からでは、

ター二人な脱退させ、あまつさへ

洮昻線泰來 まで開通

を開く苦であるがこれには を開く苦であるがこれには に計員俱樂部庭上において 常日は例率よりさらに盛大 常日は例率よりさらに盛大

表験等から行ふ部で今年を機のできるらに理論で称に目

であるから二十六日ころには旅客 だけの連絡は出來る見込みである エルト、シュタイン及びフオンマ 氏外臓を占めドイツのマリエンフ

【サンフランシスコ特配二十二日

滿

俱

0

0

0

2

3

0

0

1

0

6

先攻

14

ツテリ

濱

崎

片

岡

日本各地名産

珍

橫

商

0

0.

2

0

0

0

0

0

0

2

蛤水

玉羹

ツテリ

五十嵐一

宇佐見

しかしながなな引き取

選手優勝

桑港で競泳

(可認物便蘇禮三頻)

滿洲事變記

念日

慰靈祭

飛行競技 行来は少し の事神戦の

は噂に過ぎませ

で連回で、いや二度目です。以前 「百合の花」(こんな映画があったか知ら)で一處にやらせま とだが、失敗でもた

₩· 酒· 內庇

今度の「忠臣蔵」は、

いや衣笠一人にやらせ

ベルリン

門々化けの皮を口がない 達です(又ひつかが、私は八童子さ

なかく、尻ツ尾を出さないが病無で失驟することにして、光生の第4のがよくしやべる、此處ちのないかは、いや明日埠頭が大きないが病無

洋服類舊裝

ノドノ

ビョウキ

筑後屋笛店

入院

醫學博士 森本辩之

電話五三七0

番

大連市大山通三越降り

淋病消温に宇留神湯

日本結業局

界各國酒類

食

00

山

0

失躍して下に降りるこ

る)何もろ私は八重をから知れませんれ

松井須磨子を引 000

子 人は初顔合せです。 電池 田監督は何物であたさ川崎さんが來る | 1865年 1875年 18

に者 池田さんご乗鳥さんも脱退 の噂がありますが……

水では女中さん婚の記者の減りた。 できたお客でそれが池田大監督であるこ知り、又スターが冷つて るこ知り、又スターが冷つて

シカチを豚に澤山仕入れたこのこ

1 11月の出書に取ります。 では繋して含むか、それでも女の が一変らせて達げたものか、建 を移めた男の所在に吹き目下極力 地食甲である 男は行方不明

小泉廣太氏 惨殺されたか

年

航

空兵

ほりちまし

る錠

究所照顾那恶疫豫防胃腸保健

受驗準備講

憲憲意

ッ

の滴

●南京虫軍全滅

一時ごろ同家炊事場で多級帳下しため目的な達せず女は更に午前十一に股東して懐死な際つたが少級の 第一歩さして比戦、新

毒して遊び廻る



ろ男の覧兄に置る市内西公園町百 エーな飲み廻り午後四時三十分ご エーな飲み廻り午後四時三十分ご

で必勝を得る秘決です。 と必勝を得る秘決です。

申込所 東京四谷 帝國航空教育 少年航空兵受驗準備講義 帝國航空教育會







してめる形でこれは

眞夏の皮膚病

能る一番よい夢 かりの美しい肌に続々荒され さい。ことに一気に が有ります。

| 横切する皮膚病でア

に後布して置けば安心です。 東奥の散き殊楽する時でも常 東島の散き殊楽する時でも常

皮膚病は二三に限る。

斯市益線話四四五七十 李寶店 天然 堂 東 局南內連部建 定順念六十級 二國八十級 叛替大連二三七六番